

# 株式会社メイテック

## 2018年3月期 決算説明会

2018年5月10日

代表取締役社長 グループCEO  
國分 秀世

人と技術で次代を拓く

**MEITEC**

Engineering Firm at The Core

- 1. 2018年3月期 業績**
- 2. 中期経営計画の進捗**
- 3. 2019年3月期 業績予想**
- 4. ご参考資料**

- では、2018年3月期 業績、中期経営計画の進捗、2019年3月期 業績予想、を説明させていただきます。
- 「ご参考資料」は、のちほどご覧ください。

# 1. 2018年3月期 業績

人と技術で次代を拓く

**MEITEC**  
Engineering Firm at The Core

- まず、2018年3月期の業績を説明します。

# 2018年3月期業績 グループ連結

✓ 前期比で、売上高は4.0%増収、営業利益は2.8%増益、当期純利益は2.5%の増益

(百万円未満切捨て)	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2018年3月期 通期予想	予想比 増減額
売上高	89,979	93,618	+3,639	+4.0%	93,000	+618
売上原価	66,417	69,250	+2,833	+4.3%	68,700	+550
原価率	73.8%	74.0%	+0.2%			
販売管理費	12,418	12,910	+491	+4.0%	13,400	▲490
営業利益	11,142	11,458	+315	+2.8%	10,900	+558
営業利益率	12.4%	12.2%	▲0.2%		11.7%	+0.5%
経常利益	11,145	11,465	+320	+2.9%	10,900	+565
特別損益	△14	75	+89			
税金等調整前四半期純利益	11,131	11,541	+410	+3.7%		
親会社株主に帰属する当期純利益	7,937	8,132	+194	+2.5%	7,400	+732
当期純利益率	8.8%	8.7%	▲0.1%			
自己資本当期純利益率(ROE)	21.1%	20.9%	▲0.2%			
総資産経常利益率(ROA)	17.0%	16.7%	▲0.3%			

- グループ連結の業績です。
- 主要顧客の大手製造業で、技術開発投資を持続されたため、連結売上高の9割を占めるエンジニアリングソリューション事業が業績をけん引し、売上高は、前期比4.0%増収の936億18百万円、営業利益は2.8%増益の114億58百万円、当期純利益は2.5%増益の81億32百万円となりました。
- 予想対比では、売上高は稼働率が予想を上回ったため、営業利益は販管費の費消が予想を下回ったため、それぞれ予想を上回りました。

## 2018年3月期 グループ・セグメント

- ✓ エンジニアリングソリューション事業が業績をけん引⇒前期比で売上高は5.2%増収
- ✓ エンジニア紹介事業はサービス提供を終了した中国（上海）事業の減収を吸収した上で増収

(百万円未満切捨て)	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
エンジニアリングソリューション事業 売上高	87,518	92,056	+4,537	+5.2%
構成比	97.3%	98.3%	+1.0%	
営業利益	10,661	10,912	+251	+2.4%
エンジニア紹介事業 売上高	1,641	1,662	+20	+1.2%
構成比	1.8%	1.8%	—	
営業利益	528	545	+16	+3.1%

8

- グループ・セグメントの業績です。
- エンジニアリングソリューション事業は前期比で売上高は5.2%の増収、営業利益は2.4%の増益となりました。
- エンジニア紹介事業は、前期にサービス提供を終了した中国(上海)事業等の減収の影響がありましたが、増収増益となりました。



# 2018年3月期業績 メイテック

- ✓ 前期比で、売上高は3.1%増収、営業利益は1.4%増益、エンジニア社員数は1.4%増加
- ✓ 新卒エンジニアの配属が順調に進められたこと等を背景に、稼働率は前期比+1.1%

(百万円未満切捨て)	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2018年3月期 通期予想	予想比 増減額
売上高	70,083	72,252	+2,169	+3.1%	72,000	+252
売上原価	52,013	53,861	+1,847	+3.6%	53,500	+361
原価率	74.2%	74.5%	+0.3%		74.3%	+0.2%
販売管理費	8,856	9,048	+192	+2.2%	9,500	▲452
営業利益	9,213	9,342	+129	+1.4%	9,000	+342
営業利益率	13.1%	12.9%	▲0.2%		12.5%	+0.4%
経常利益	9,798	10,105	+307	+3.1%	9,700	+405
特別損益	△ 21	102	+124			
税引前四半期純利益	9,776	10,208	+432	+4.4%		
当期純利益	7,073	7,461	+387	+5.5%	6,800	+661
稼働率(全体)	96.7%	97.8%	+1.1%		97.3%	+0.5%
稼働時間<h/day>	8.78	8.70	▲0.08	▲0.9%	8.72	▲0.02
採用数<名>	449	446	▲3	▲0.7%	458	▲12
新卒採用数	338	308	▲30	▲8.9%	308	—
中途採用数	111	138	+27	+24.3%	150	▲12
退職率	4.2%	5.2%	+1.0%		5.1%	+0.1%
エンジニア社員数<名>	6,661	6,755	+94	+1.4%		

9

- メイテック単体の業績です。
- 稼働人員数の増加により、売上高は前期比3.1%増収の722億52百万円、営業利益は1.4%増益の93億42百万円、当期純利益は5.5%増益の74億61百万円となりました。
- また、エンジニア社員数は前期比で1.4%の増加となりました。
- 稼働率は、新卒エンジニアの配属が順調に進められたため、前期比+1.1%、期初予想比+0.5%増加の97.8%となりました。
- 稼働時間は、前期比、期初予想比、共に低下しました。詳細は、のちほど説明します。

# 2018年3月期業績 メイテックフィルダース

- ✓ 前期比で、売上高は14.2%増収、営業利益は8.2%増益、エンジニア社員数は15.7%増加
- ✓ 当期純利益は、前期に発生した税負担の軽減が今期は発生しなかったため▲1.4%微減

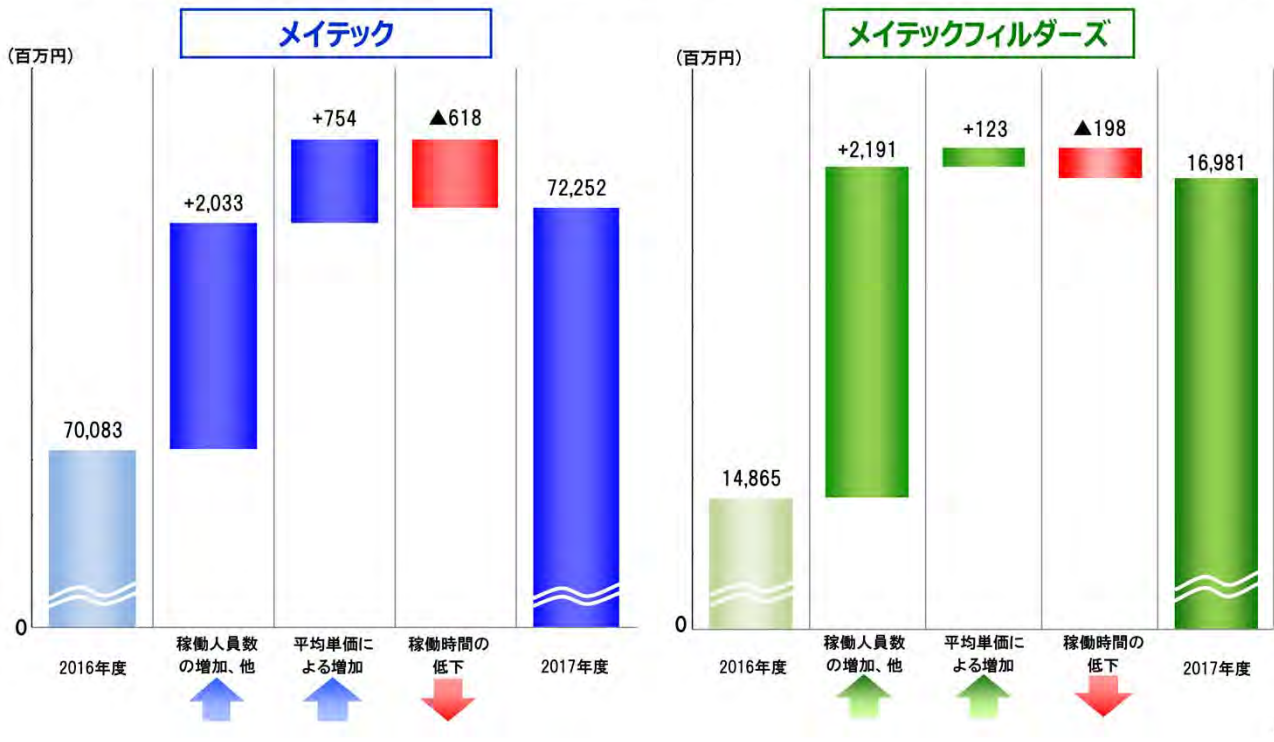
(百万円未満切捨て)	2017年3月期 実績	2018年3月期 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2018年3月期 通期予想	予想比 増減額
売上高	14,865	16,981	+2,116	+14.2%	16,700	+281
売上原価	11,540	13,173	+1,633	+14.2%	12,900	+273
原価率	77.6%	77.6%	—		77.2%	+0.4%
販売管理費	1,978	2,351	+372	+18.8%	2,400	▲49
営業利益	1,346	1,456	+110	+8.2%	1,400	+56
営業利益率	9.1%	8.6%	▲0.5%		8.4%	+0.2%
経常利益	1,346	1,452	+105	+7.8%	1,400	+52
特別損益	0	1	+1			
税引前四半期純利益	1,346	1,453	+106	+7.9%		
当期純利益	1,045	1,031	▲14	▲1.4%	900	+131
稼働率(全体)	96.2%	95.7%	▲0.5%		95.5%	+0.2%
稼働時間<h/day>	8.91	8.78	▲0.13	▲1.5%	8.79	▲0.01
採用数<名>	363	517	+154	+42.4%	493	+24
新卒採用数	182	213	+31	+17.0%	213	—
中途採用数	181	304	+123	+68.0%	280	+24
退職率	7.5%	8.8%	+1.3%		9.3%	▲0.5%
エンジニア社員数<名>	1,996	2,310	+314	+15.7%		

10

- メイテックフィルダースの業績です。
- メイテック同様、稼働人員数の増加を主因に、売上高は前期比14.2%増収の169億81百万円、営業利益は8.2%増益の14億56百万円、当期純利益は、前期に発生した税負担の軽減が今期は発生しなかったため、1.4%減益の10億31百万円となりました。
- なお、エンジニア社員数は前期比で15.7%の増加、稼働率は、中途採用数が前期比+123名で、68.0%増加したため、前期比で▲0.5%減少し、95.7%となりました。
- 稼働時間は、メイテック同様、低下が見られましたが、詳細は、のちほど説明します。

# 売上高前年同期比較

✓ メイテック、メイテックフィルダース共に、増収の主要因は「稼働人員数の増加」、「平均単価による増加」

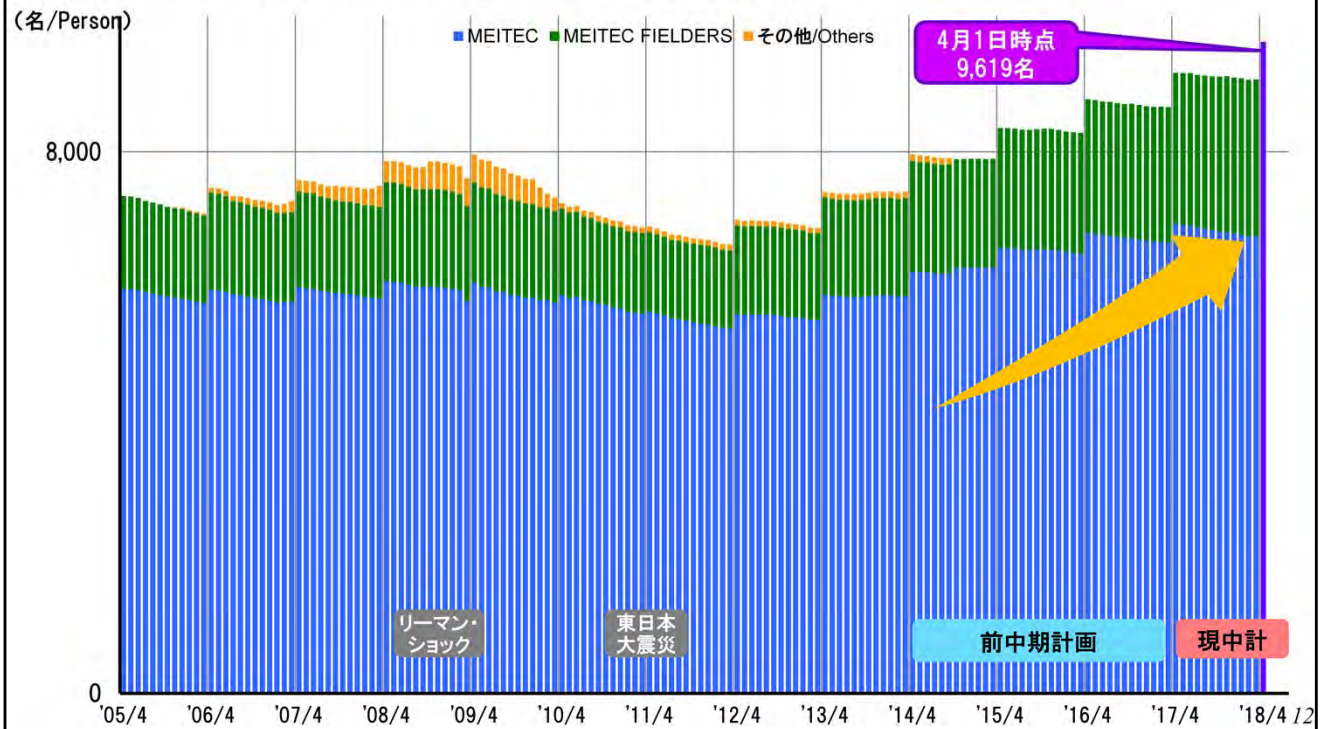


- メイテック、メイテックフィルダースの売上高の増減内訳です。
- 両社ともに増収の主な要因は、「稼働人員数の増加」、「平均単価による増加」であり、その影響額は記載の通りです。



## エンジニア社員数 グループ連結

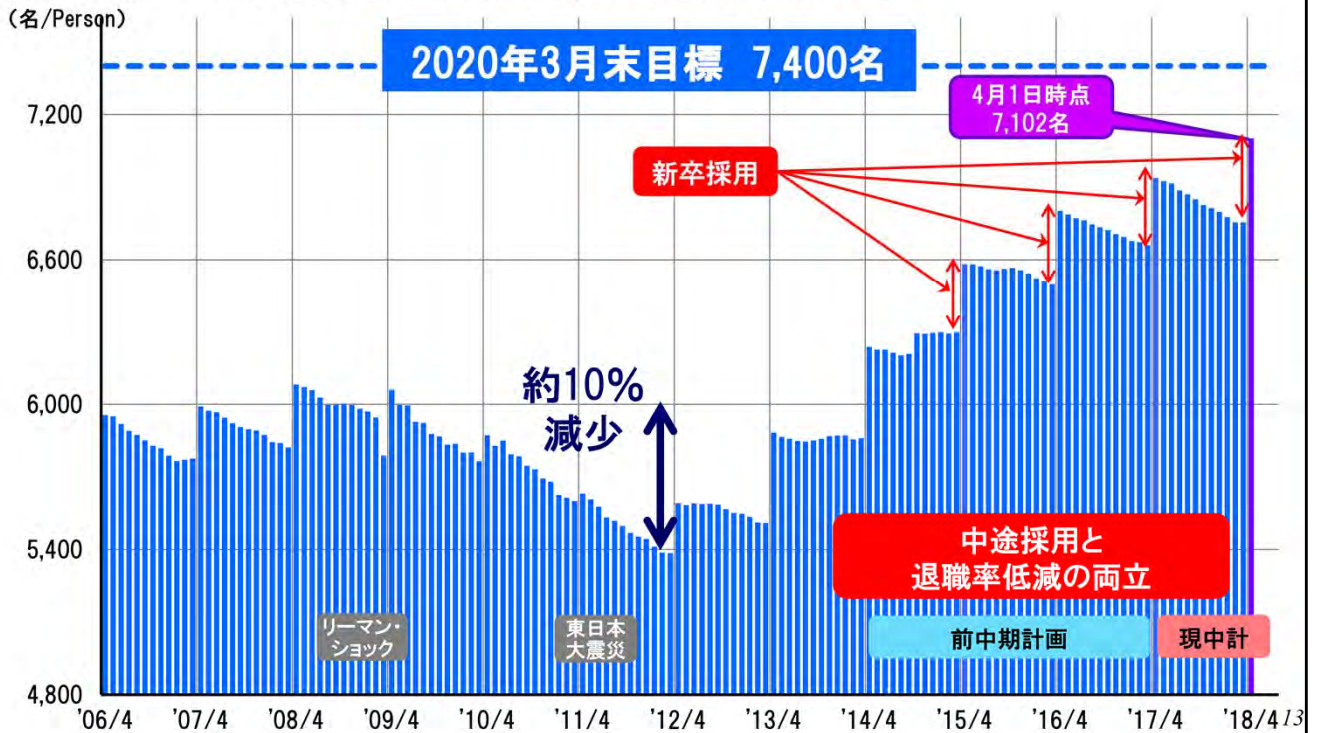
- ✓ 3月末のエンジニア社員数は9,065名（前年3月末比+408名、+4.7%）
- ✓ 4月1日時点では、過去最高の9,619名で新年度をスタート



- グループのエンジニア社員数の推移です。
- 3月末のエンジニア社員数は、前年3月末比+408名、+4.7%増の9,065名、4月1日に新卒社員をむかえ、過去最高の9,619名で新年度をスタートしました。

# エンジニア社員数 メイテック

- ✓ 3月末エンジニア社員数は6,755名（前年3月末比+94名、+1.4%）
- ✓ 4月新卒入社数は357名、過去最高の7,102名で新年度をスタート

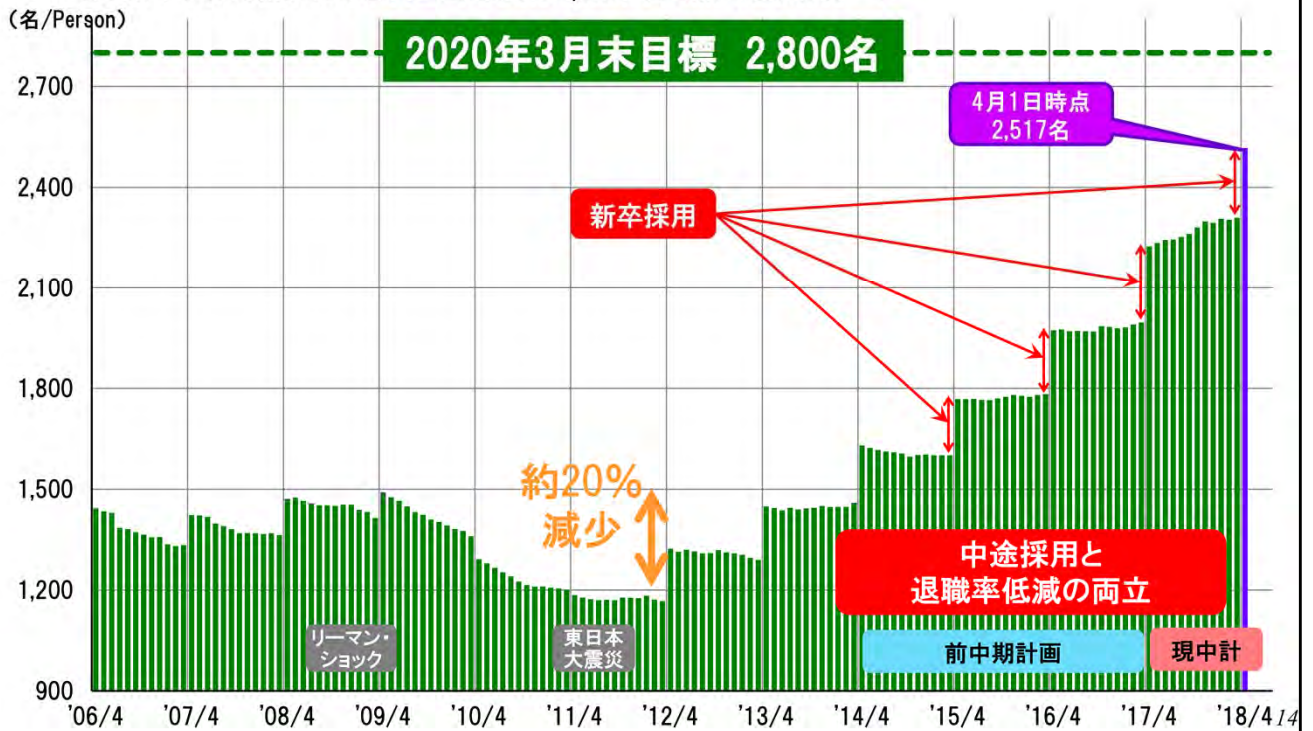


- 続いて、メイテック単体のエンジニア社員数の推移です。
- 3月末のエンジニア社員数は、前年3月末比+94名、+1.4%増の6,755名、4月1日に新卒社員357名をむかえ、過去最高の7,102名で新年度をスタートしました。

# エンジニア社員数 メイテックフィルダース

✓ 3月末エンジニア社員数は2,310名（前年3月末比+314名、+15.7%）

✓ 4月新卒入社数は203名、過去最高の2,517名で新年度をスタート



- メイテックフィルダースのエンジニア社員数の推移です。
- 3月末のエンジニア社員数は、前年3月末比+314名、+15.7%増の2,310名となりました。  
また、4月1日に新卒社員203名をむかえ、過去最高の2,517名で新年度をスタートしました。



# 2018年3月期の採用実績

### 中途採用 (2018年3月期)

- ✓ 受注動向に即した機械系・電気電子系を中心に採用基準を保持しつつ、円滑な配属を前提とした活動を継続
- ✓ 技術者の求人ニーズに衰えは見られず、採用市場は継続して厳しい状況
- ✓ 特に大手・中堅メーカーと採用競合となるメイテックは入社数の確保に苦戦し、公表比▲12名の138名
- ✓ メイテックフィルダーズは、「幅広い業務で拡大成長」を掲げた採用活動の結果、同比+24名の304名

### 新卒採用 (2018年4月入社)

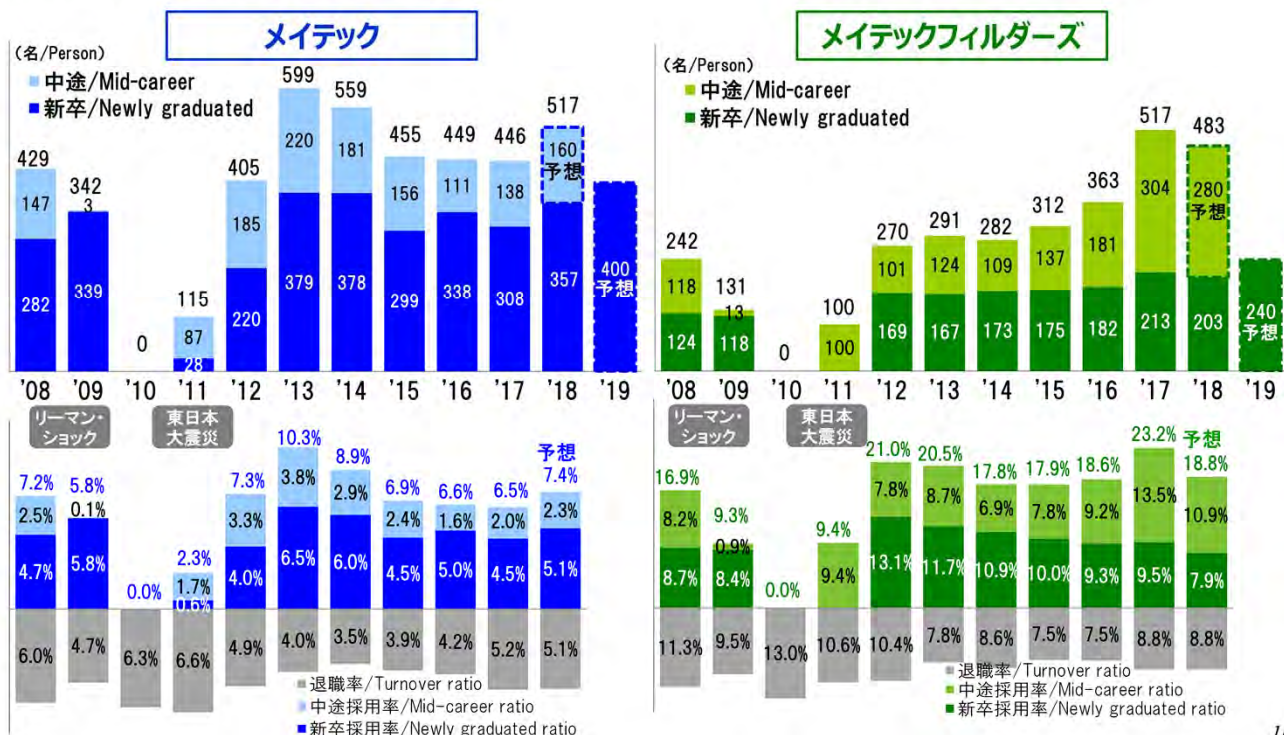
- ✓ 求人企業数・募集人員は増加、採用環境は極めて厳しい状況の中、新卒世代の傾向を念頭に置き、採用基準保持を前提に活動を継続
- ✓ インターンシップによる応募者の業界絞り込みが早期化し、追加応募者の獲得に苦戦。また、地元への就職志向はグループ全体に影響
- ✓ 採用者数はメイテックで、期初予想比▲3名の357名、メイテックフィルダーズで同比▲27名の203名

(名)	2018年3月期(2017年度)								2019年3月期(2018年度)				
	17年4月入社 新卒採用数	中途採用数				採用数 合計	前期比	18年4月入社新卒採用数					
		期初予想	11/7公表予想	実績	差			期初予想	11/7公表 内定者数	実績	差	前期比	
メイテック	308	150	150	138	▲12	▲12	446	▲3	360	369	357	▲3	+49
メイテック フィルダーズ	213	215	280	304	+89	+24	517	+154	230	197	203	▲27	▲10
合計	521	365	430	442	+77	+12	963	+151	590	566	560	▲30	+39
17年3月期比	+1	+73	+138	+150			+151			11/7公表比	▲6		

- 採用マーケットにおいては、エンジニアの求人ニーズに衰えは見られず、依然として厳しい状況が継続しています。
- まず、中途採用です。
- メイテックは、採用基準を保持して、採用活動を継続しましたが、大手メーカーとの競合もあり、期初予想比▲12名の138名となりました。一方、メイテックフィルダーズは、「幅広い業務で拡大成長」を掲げた採用活動の結果、期初予想比+89名の304名となり、グループ全体では前期比+150名の442名の採用実績でした。
- 次に、新卒採用です。
- 企業求人数・募集人員の増加といった、極めて厳しい環境の中、採用基準を保持して活動した結果、メイテックは、期初予想比▲3名の357名、メイテックフィルダーズは期初予想比▲27名の203名となり、グループ全体では前期比+39名の560名の採用実績でした。



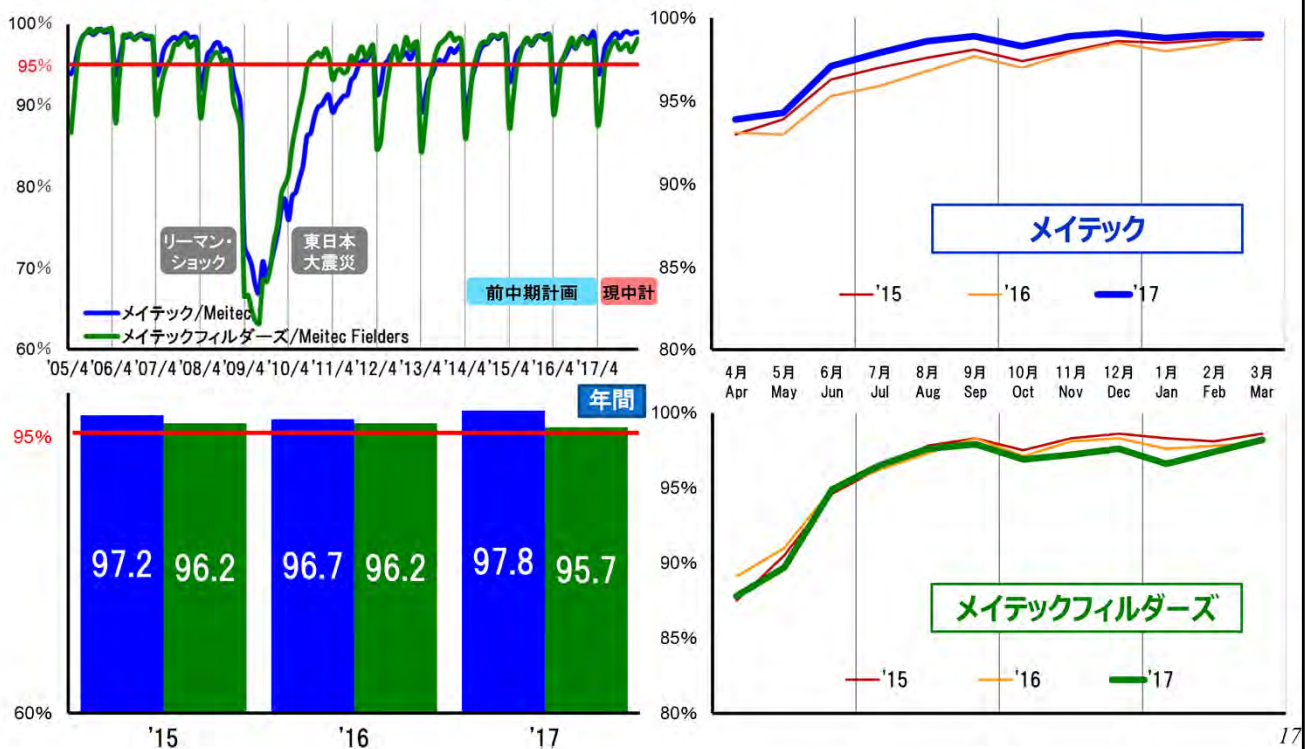
✓ 採用環境は厳しいが採用基準は保持



- 採用者数と採用率・退職率の推移です。
- メイテックは、採用基準を保持したため、2017年度の採用率は6.5%で、伸び率は若干低下しました。なお、退職率は5.2%と昨年よりも若干増加しましたが、引き続き低い水準を維持しました。
- メイテックフィールドーズは、2017年度の採用率は、23.2%と大きく増加しました。退職率は8.8%となり、増員に寄与しました。
- 2018年度の予想は、のちほど説明します

# 稼働率

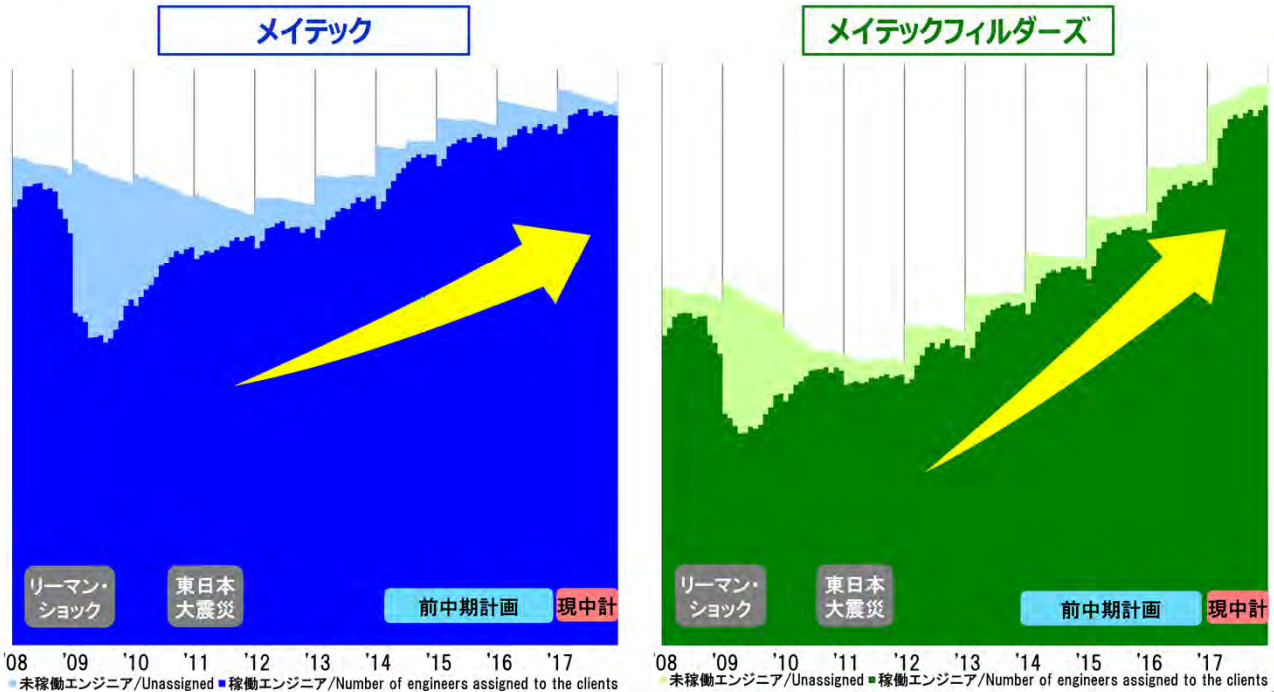
✓ 堅調な受注環境の下で稼働率は高水準を維持



- 稼働率の推移です。
- メイテック、メイテックフィルダーズ共に、  
堅調な受注環境の下、新卒、既存のエンジニア社員の
- 配属が順調に進められたため、稼働率は安定的に  
推移しました。

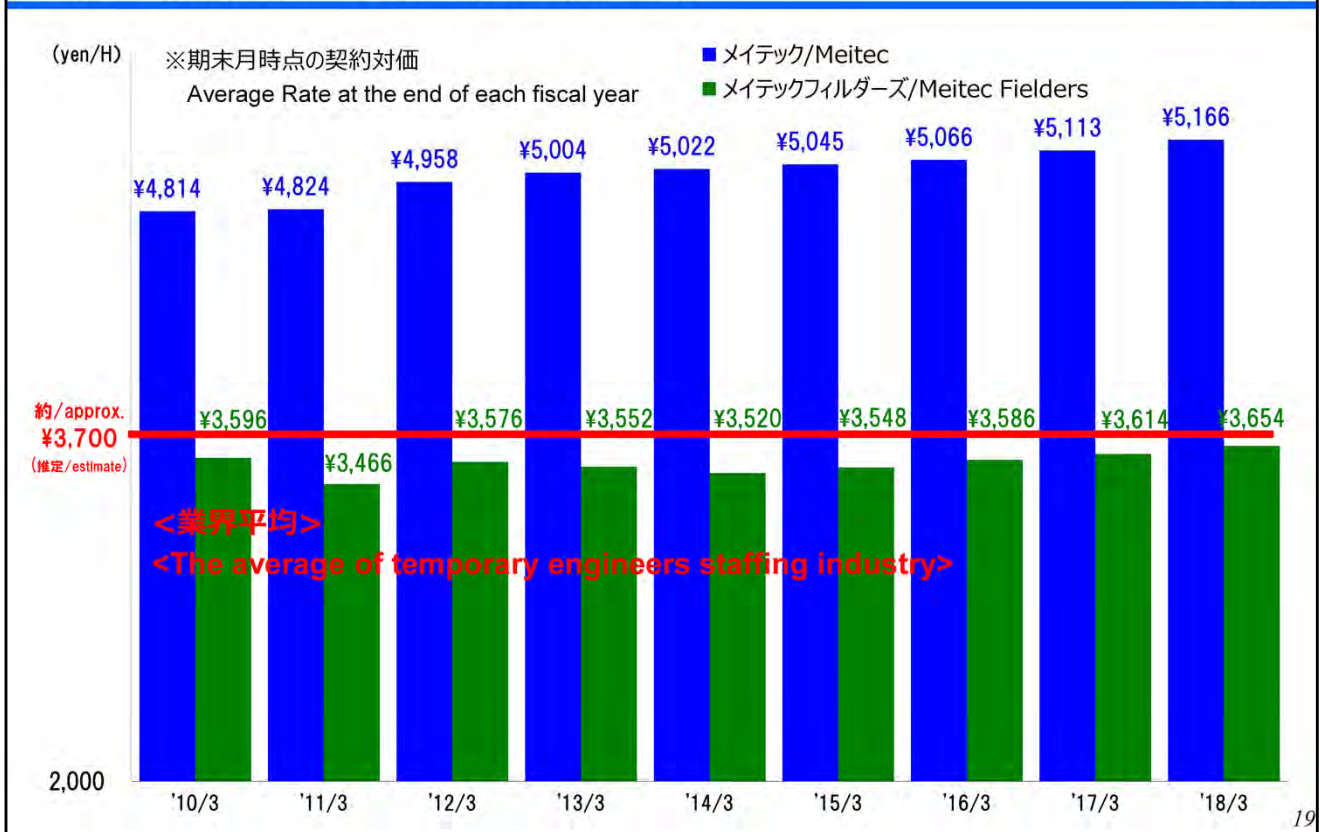
# 稼働人員数(売上の主要素)

- ✓ 積極採用による「エンジニア社員数の増員」、受注獲得と早期配属による「高稼働の維持」を両立し、稼働人員数を着実に伸長



- 稼働人員数の推移です。
- 「エンジニア社員数の増員」×「高い稼働率の維持」が達成できたため、稼働人員数は順調に伸びています。

# 対価・単価・(レート) = [市場価値]

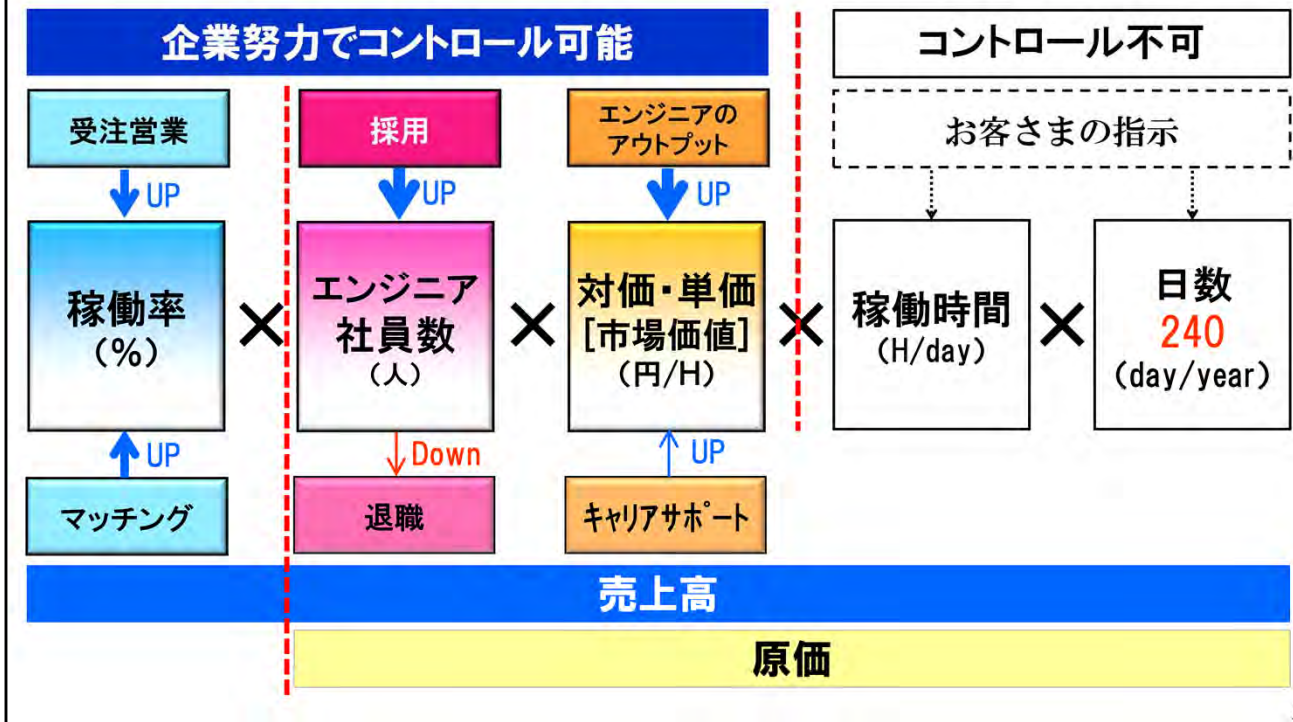


- 対価・単価の推移です。
- リーディングカンパニーとして、高い品質を維持することで、メイテックの対価は業界平均を大きく超える5,100円の水準を維持しています。  
これを維持するためには、採用基準の保持は不可避と考えています。
- メイテックフィルダーズの対価は、業界平均レベルを維持しています。
- これからも需要と供給の関係に流される事無く、エンジニア一人ひとりが、高いアウトプットに基づいた対価を獲得できる状態、「適正対価の獲得」に努めていきます。
- 尚、推定の業界平均対価については、派遣法改正に伴い、厚生労働省の集計データが刷新されたことにより、従前の推定値から変更しています。



# 売上高・原価の概要(派遣型)

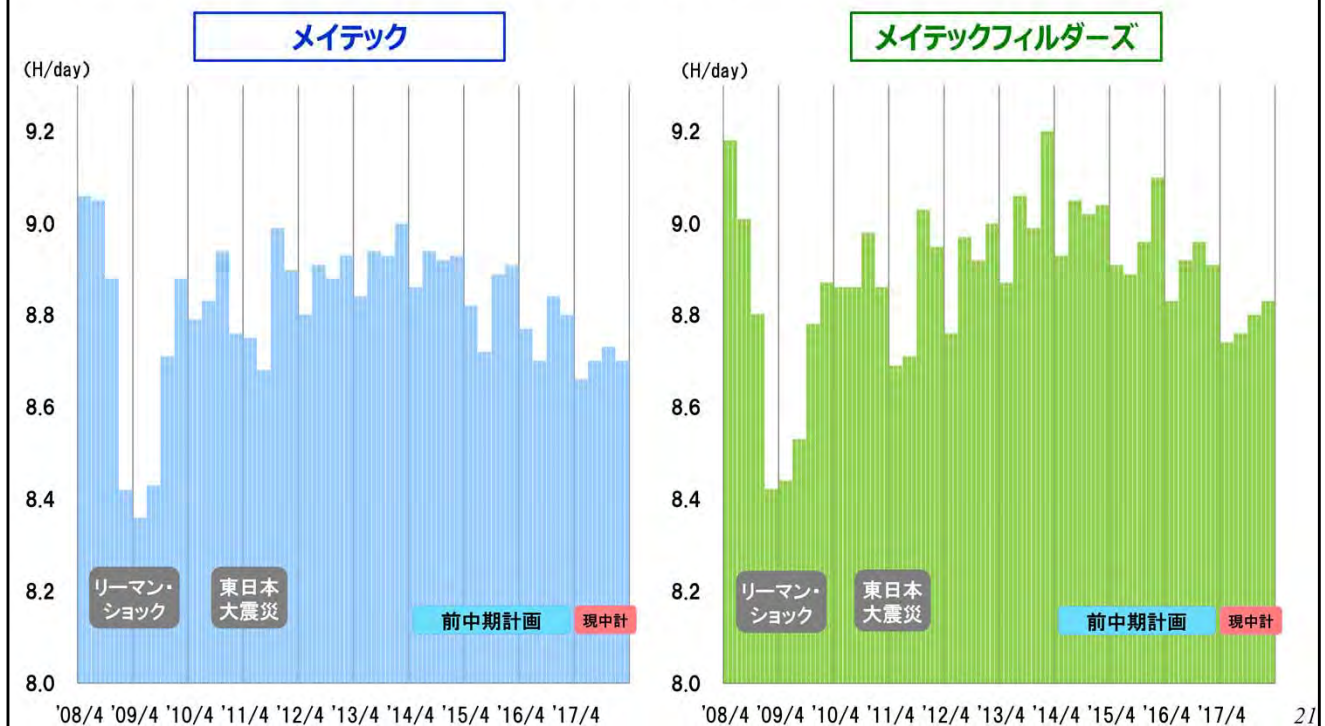
✓ 「稼働率と対価」を維持・向上しながら、エンジニア社員数の増員が成長の鍵



20

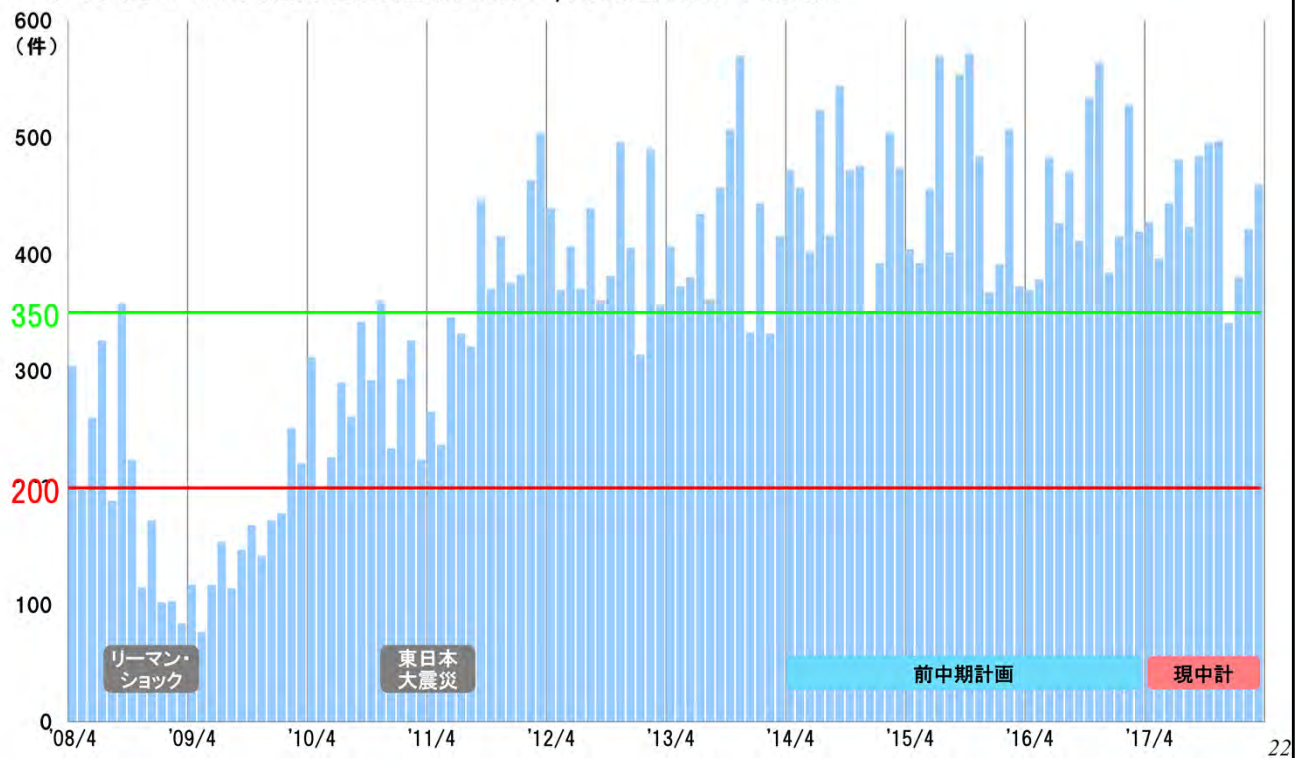
- 無期雇用・正社員エンジニア派遣事業の売上高・原価の構成要素の概要です。
- 2018年3月期の実績は、企業努力でコントロール可能な「稼働率、エンジニア社員数、対価・単価」の全てが増収要因となりました。

✓ 時間外労働の減少を背景に前年比で低下したが、底打ち感も見られる



- 稼働時間の推移です。
- 時間外労働の減少を背景に、前期比で若干減少しています。最近の稼働時間動向では、底を打ったように感じられます。
- 稼働時間は、お客さま先の業務指示の結果なので、当社側でコントロールは不可能ではありますが、
- 稼働時間0.1時間の変動で売上高は約1%変動することから、業績影響の大きい指標の一つであるため、今後も継続して注視していきます。

✓ メイテック単体の月間新規受注は、350件/月を超える水準を維持



- 月間新規受注動向の推移です。
- 月間350件を超える新規受注件数をいただければ堅調、200件を下回る水準は危険な状態、と判断してきました。
- 足元は製造業のお客さまが長い視点で技術開発投資を進められていると実感しています。
- この新規受注の傾向は今後も続くと思われます。

# お客様の売上TOP10 メイテック

✓ お客様（個別企業）に関する事項および具体的計数の公表は差し控えます

(百万円)

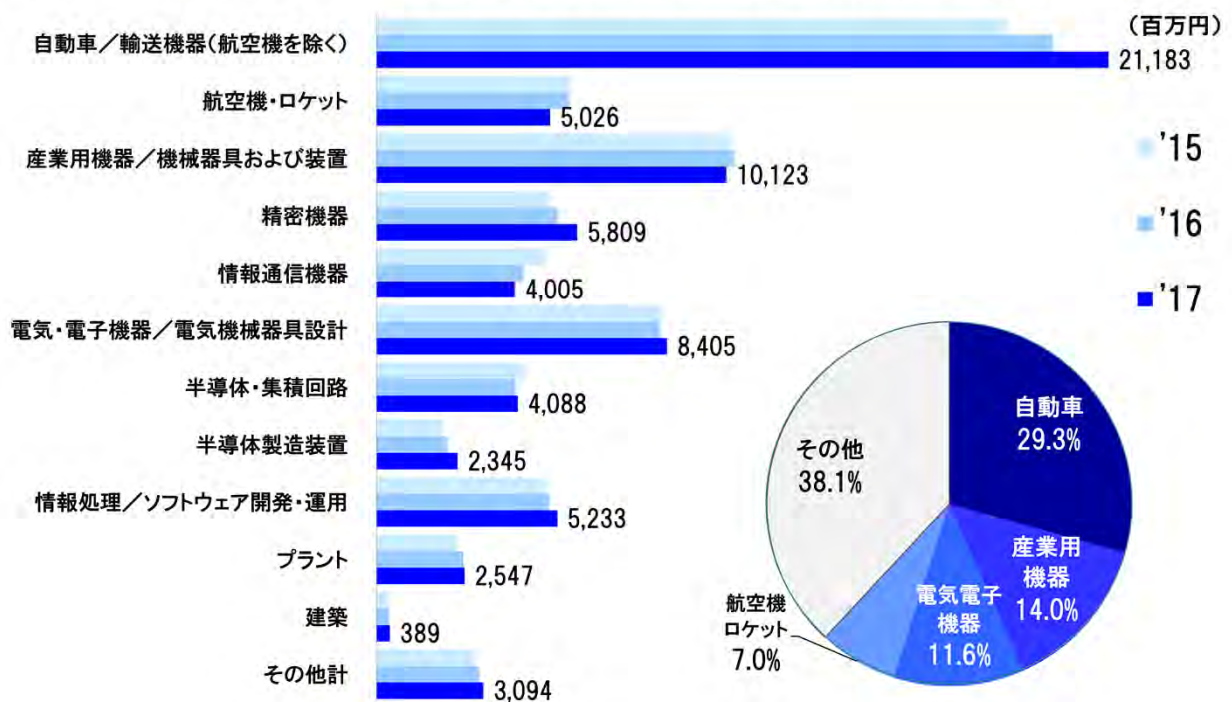
2013年3月期（2012年度）			2017年3月期（2016年度）			2018年3月期（2017年度）		
1	三菱重工業 様		1	三菱重工業 様		1	三菱重工業 様	
2	ニコン 様		2	デンソー 様		2	デンソー 様	
3	パナソニック 様		3	キヤノン 様		3	キヤノン 様	
4	デンソー 様		4	パナソニック 様		4	パナソニック 様	
5	キヤノン 様		5	トヨタ自動車 様		5	トヨタ自動車 様	
6	トヨタ自動車 様		6	ニコン 様		6	ソニーセミコンダクタソリューションズ 様	
7	ソニー 様		7	ソニーセミコンダクタソリューションズ 様		7	ニコン 様	
8	川崎重工業 様		8	川崎重工業 様		8	オートリブ 様	
9	東芝 様		9	三菱航空機 様		9	本田技術研究所 様	
10	オムロン 様		10	オムロン 様		10	オムロン 様	
トップ10社合計	16,153	28.9%	トップ10社合計	17,673	25.2%	トップ10社合計	17,654	24.4%
トップ20社合計	22,239	39.8%	トップ20社合計	24,788	35.4%	トップ20社合計	25,282	35.0%
その他	33,583	60.2%	その他	45,295	64.6%	その他	46,970	65.0%
合計	55,822	100.0%	合計	70,083	100.0%	合計	72,252	100.0%

23

- メイテックのお客様の売上TOP10です。
- 順位に変動はありますが、TOP10圏内に入るお客様に大きな変化はありません。
- 絶えずお客様の中での新しいプロジェクト、あるいは新しい技術開発テーマに即した、成長セクター、分野、新しい技術領域へ意図的にローテーションを図りながらも、我々エンジニアの技術を高めつつ、お客様に対する付加価値を高めていく取り組みを続けていきます。
- 特定のお客様に偏（かたよ）らず、幅広くサービスを展開することは、メイテックの強みですので、これからもその強みを強めてまいります。



✓ お客さま（個別企業）別の内訳や見通しの公表は差し控えます（計数はご参考資料に掲載）



- 業種別の売上高です。
- 前年度に引き続き、「自動車関連」の伸びが顕著です。
- 広い分野や業種のお客さまと取引させて頂くことにより、特定の分野や業種が厳しい状況にあっても、意図的にエンジニアを他の業界や分野にシフトすることを可能としています。

## 2. 中期経営計画の進捗

### *Next Stage 1*

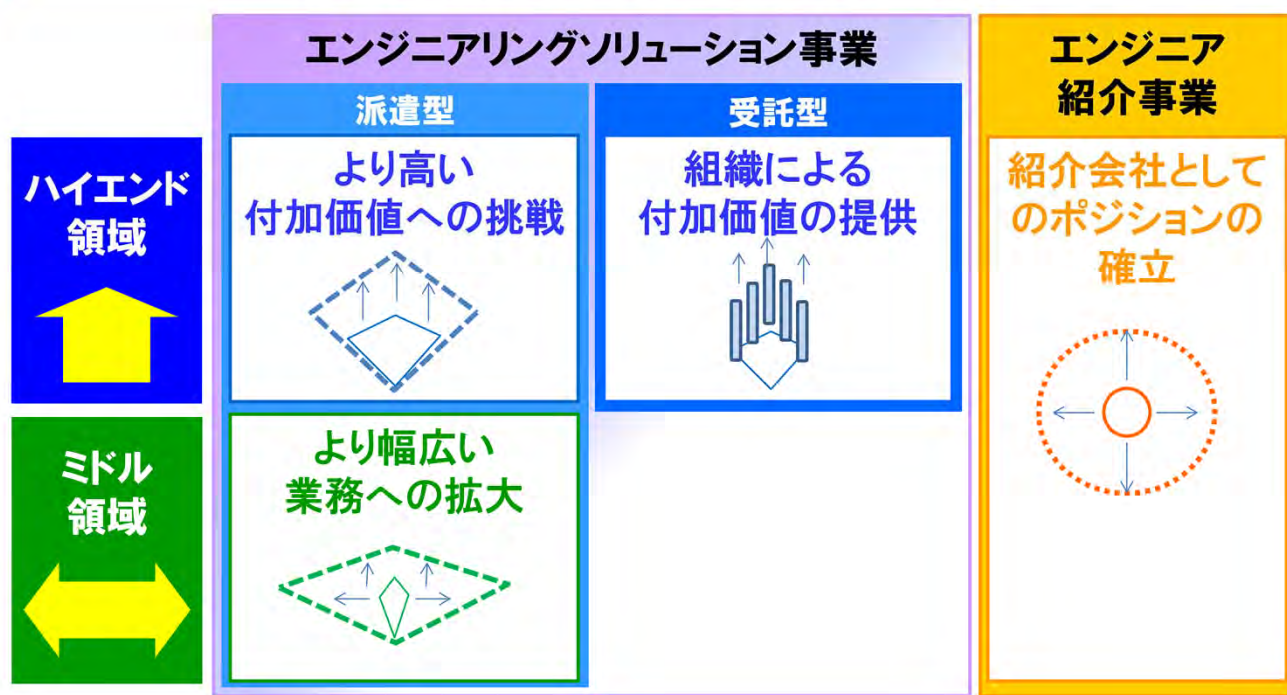
- 続いて、中期経営計画1年目の進捗について説明します。
- 昨年、2017年度からスタートした3か年計画で、メイテックグループが、ハイエンド領域を主体として、人と技術でモノづくりの核心を担う、エンジニア集団として更なる、差別化を図り、持続的成長を実現するという取り組みを行っております。

		2017年度		2018年度	2019年度
		期初予想	実績	予想	目標
グループ 連結	売上高	930億円	936億円	970億円	1,000億円
	営業利益	109億円	115億円	116億円	130億円
	営業利益率	11.7%	12.2%	12.0%	13.0%
	当期純利益	74億円	81億円	78億円	90億円
	ROE	18.2%	20.9%	19.2%	20.0%
メイテック	売上高	720億円	723億円	734億円	780億円
	営業利益	90億円	93億円	93億円	100億円
	営業利益率	12.5%	12.9%	12.7%	13.0%
メイテック フィルダーズ	売上高	167億円	170億円	188億円	200億円
	営業利益	14億円	15億円	16億円	17億円
	営業利益率	8.4%	8.6%	8.5%	9.0%

26

- 1年目の実績は概ね期初予想通り進捗しました。
- 2年目2018年度の予想は、当期純利益が前年実績を下回りますが、詳細についてはのちほどお伝えいたします。
- 引き続き、中期計画の基本方針「積極的成長に向けた競争力の強化」を掲げ、グループ連結では、過去最高水準の売上高1,000億円、営業利益は130億円、営業利益率は13%、当期純利益は90億円、ROEは20%以上を目指します。

積極的成長に向けた競争力の強化



27

- 中期計画の基本方針を再掲しています。
- 「積極的成長に向けた競争力強化」を掲げ、エンジニアリングソリューション事業、エンジニア紹介事業の2つの事業を推進して参ります。
- ハイエンド領域においては派遣型、受託型、2つのサービスを展開し、ミドル領域は、より幅広い業務への拡大に取り組んでおります。





- 事業別戦略を再掲しています。

エンジニアリングソリューション事業

ハイエンド領域	派遣型	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.ハイエンド市場拡大戦略</li> <li>2.市場価値向上戦略</li> <li>3.共通基盤の強化</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ターゲティングによる高付加価値マーケットの創出を強化</li> <li>✓ 顧客ニーズに即した技術研修を拡充</li> <li>✓ 中途採用の各プロセスを強化</li> </ul>
	受託型	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.技術価値向上戦略</li> <li>2.技術ソリューション力向上</li> <li>3.組織体制の強化</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 競争優位性の高い技術領域を特定するしくみを構築</li> <li>✓ エンジニアと営業の連携による顧客提案力を強化</li> </ul>

29

- エンジニアリングソリューション事業 派遣型と受託型のハイエンド領域の進捗状況です。
- それぞれの施策に対する進捗状況を記載しています。
- ハイエンドを主体とした領域の中でも、より技術レベルの高い業務フェーズとなる領域をさらに強化してまいります。

エンジニアリングソリューション事業

派遣型

ミドル領域

- 1.既存マーケット拡大戦略
- 2.新規マーケット開拓戦略
- 3.事業運営体制強化戦略

- ✓ 特定領域の採用数と配属数の拡大
- ✓ 注力マーケットに対する技術研修を開発し、営業力を強化
- ✓ 拠点設置・営業増員など、事業基盤の強化を推進

エンジニア紹介事業

- 1.既存マーケット拡大戦略
- 2.新規マーケット開拓戦略
- 3.機能構築戦略

- ✓ 求人・求職者への対応力を強化
- ✓ 稼働総数増加により紹介決定数が伸長
- ✓ 専任者を配置し、注力マーケットの深耕を推進

30

- 続いて、派遣型ミドル領域とエンジニア紹介事業の進捗状況です。
- 派遣型ミドル領域は、お客さまのニーズを深耕し、今以上にお応えすることで、更に幅広い業務への拡大を目指してまいります。
- エンジニア紹介事業では、既存マーケットを更に掘り下げることで、「技術系人材紹介」でのシェア拡大を図り、「エンジニア支持No.1」を目指します。

### 3. 2019年3月期 業績予想

人と技術で次代を拓く  
**MEITEC**  
Engineering Firm at The Core

- 2019年3月期の業績予想について説明します。



## 2019年3月期業績予想 グループ連結

- ✓ 売上高は前期比+3.6%の970億円、営業利益は同比+1.2%の116億円、当期純利益は同比▲4.1%の78億円を予想
- ✓ 販売管理費は同比+13.1%→エンジニア採用目標数の増加や営業職等の増強、など

(百万円未満切捨て)	'19年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 予想	前期比 増減額	前期比 増減率	下半期予想 3Q+4Q
売上高	97,000	+3,381	+3.6%	47,600	+1,732	+3.8%	49,400
売上原価	70,800	+1,549	+2.2%	35,000	+950	+2.8%	35,800
販売管理費	14,600	+1,689	+13.1%	7,100	+724	+11.4%	7,500
営業利益	11,600	+141	+1.2%	5,500	+57	+1.0%	6,100
営業利益率	12.0%	▲0.2%		11.6%	▲0.3%		12.0%
経常利益	11,600	+134	+1.2%	5,500	+52	+1.0%	6,100
親会社株主に帰属する当期純利益	7,800	▲332	▲4.1%	3,600	+73	+2.1%	4,200
1株当たり当期純利益(EPS)	276.74	▲9.90		127.72	+8.89		

32

- グループ連結の業績予想です。
- 売上高は前期比+3.6%増収の970億円、営業利益は前期比+1.2%増益の116億円、
- 当期純利益は税負担の影響を見込み、前期比▲4.1%減益の78億円としました。
- なお、販管費は前期比+13.1%の増加を見込んでいますが、理由は、のちほど各社別の業績予想で説明します。

# 2019年3月期業績予想 メイテック

- ✓ 売上高は前期比+1.6%、営業利益は同比▲0.5%、当期純利益同比▲6.2%の予想
- ✓ 販売管理費は同比+10.5%→エンジニア採用目標数の増加や営業職等の増強、など

(百万円未満切捨て)	'19年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 予想	前期比 増減額	前期比 増減率	下半期予想 3Q+4Q
売上高	73,400	+1,147	+1.6%	36,200	+655	+1.8%	37,200
売上原価	54,100	+238	+0.4%	26,900	+298	+1.1%	27,200
原価率	73.7%	▲0.8%		74.3%	▲0.5%		73.1%
販売管理費	10,000	+951	+10.5%	4,900	+387	+8.6%	5,100
営業利益	9,300	▲42	▲0.5%	4,400	▲30	▲0.7%	4,900
営業利益率	12.7%	▲0.2%		12.2%	▲0.3%		13.2%
経常利益	10,000	▲105	▲1.0%	5,100	▲79	▲1.5%	4,900
当期純利益	7,000	▲461	▲6.2%	3,600	▲8	▲0.2%	3,400
稼働率(全体)	96.5%	▲1.3%		95.5%	▲1.3%		97.5%
稼働時間<h/day>	8.70	—		8.68	—		8.71
採用数<名>	517	+71					
新卒採用数	357	+49					
中途採用数	160	+22					
退職率	5.1%	—					
				2019年4月入社の 新卒採用目標数	18年4月 実績比		
				400	+43		

33

- メイテック単体の業績予想です。
- 売上高は前期比+1.6%の734億円、営業利益は前期比▲0.5%の93億円としました。
- 営業利益の減益見通しの理由は、主に販管費の増加です。
- 販管費の増加理由は、エンジニア採用目標数を増加したこと、また、営業職強化等による、採用経費の増加やシステム費用の増加を見込んでいるためです。
- なお、販管費の増加で営業利益の伸びが低下するため、社員処遇の業績連動部分の低下による原価率の減少を見込んでいます。
- 稼働率は採用数増加を見込んでいるため、前期比▲1.3%の減少を見込んでいます。
- これらを背景として、当期純利益は前期比▲6.2%減益の70億円としました。

# 2019年3月期業績予想 メイテックフィルダース

- ✓ 売上高は前期比+10.7%、営業利益は同比+9.8%、当期純利益は▲3.1%の予想
- ✓ 販売管理費は同比+14.8%→エンジニア採用目標数の増加や営業職等の増強、など

(百万円未満切捨て)	'19年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 予想	前期比 増減額	前期比 増減率	下半期予想 3Q+4Q
売上高	18,800	+1,818	+10.7%	9,100	+936	+11.5%	9,700
売上原価	14,500	+1,326	+10.1%	7,100	+742	+11.7%	7,400
原価率	77.1%	▲0.5%		78.0%	+0.1%		76.3%
販売管理費	2,700	+348	+14.8%	1,300	+170	+15.1%	1,400
営業利益	1,600	+142	+9.8%	700	+22	+3.4%	900
営業利益率	8.5%	▲0.1%		7.7%	▲0.6%		9.3%
経常利益	1,600	+147	+10.1%	700	+25	+3.8%	900
当期純利益	1,000	▲31	▲3.1%	450	▲12	▲2.7%	550
稼働率(全体)	94.7%	▲1.0%		92.4%	▲1.7%		96.9%
稼働時間<h/day>	8.78	—		8.75	—		8.81
採用数<名>	483	▲34					
新卒採用数	203	▲10					
中途採用数	280	▲24					
退職率	8.8%	—					
				2019年4月入社の 新卒採用目標数	18年4月 実績比		
				240	+37		

34

- メイテックフィルダースの業績予想です。
- 売上高は前期比+10.7%増収の188億円、
- 営業利益は前期比+9.8%増益の16億円としました。
- 原価率は、メイテック同様、前期比で▲0.5%減少を見込んでいます。
- 販管費は前期比+14.8%の増加を見込んでいます。
- これらにより、当期純利益は前期比▲3.1%減益の10億円としました。



# 2019年3月期の採用目標

## 中途採用（2019年3月期）

- メーカーへの転職希望者の決定数は、継続して増加しており、企業の求人ニーズに衰えは見られない  
⇒採用市場は継続激化
- ✓引き続き、採用基準を保持した活動を前提
- ✓生涯プロエンジニアを継続創出する事業事実の理解促進による応募者集客力を強化

## 新卒採用（2019年4月入社）

- 2012年以降、連続して求人企業数、採用計画数が伸びており、引き続き厳しい競争環境
- ✓生涯プロエンジニアに至る具体的なキャリアパスを理解してもらうことに注力（インターンシップ開催他）
- ✓応募者志向（主体性など）を大切に活動活動を継続
- ※設計・開発部門で最先端技術や最新の製品開発に携わるソリューション提供のため、採用基準は下げられない

(名)	2019年3月期					2020年3月期	
	18年4月入社 新卒採用数 (実績)	中途採用数		採用数合計		19年4月入社 新卒採用数	前期比
		〈目標〉	前期比	〈目標〉	前期比		
メイテック	357	160	+22	517	+71	400	+43
メイテック フィルダース	203	280	▲24	483	▲34	240	+37
合計	560	440	▲2	1,000	+37	640	+80

35

- 採用目標です。
- 採用環境は、エンジニア不足から企業の求人意欲はますます上昇し、採用ニーズはまったく衰えないことから、非常に厳しい環境が継続する予想です。
- 新卒採用については、前期を上回る採用目標数としています。新聞記事による採用目標数ランキングでは、日本企業全体では43番、理工系学生だけでは2番目の規模であり、引き続き、かなり大きな水準と認識しています。
- 中途採用目標数は、前期比で、メイテックは+22名、メイテックフィルダースは▲24名としています。メイテックフィルダースの採用目標数が前期比で減少していますが、厳しい採用環境であっても、従来と変わらない採用基準を保持しながら、円滑な配属を前提とした採用活動を行っていきたいと考えております。
- 様々な方策を講じて、応募者集客力の強化を図ること、応募者志向を大切に活動を展開すること、により高い目標を達成していきたいと考えています。



# 利益配分に関する基本方針

2017年5月改定  
 2011年5月改定  
 利益配分方針

1. 自己資本の“質と量”が充実していること
2. 資金残高が事業運営上の必要資金\*を上回っていること  
 (\*連結売上高の月商3ヶ月分)

総還元性向

**100%以内を原則**

配当

業績連動型配当

連結当期純利益の50%以上

最低限の配当

連結株主資本配当率(DOE)5%

自己株式の  
 取得・  
 保有・消却

自己株式の取得

総還元性向と配当性向の水準を勘案して適宜実施

継続保有：上限2百万株

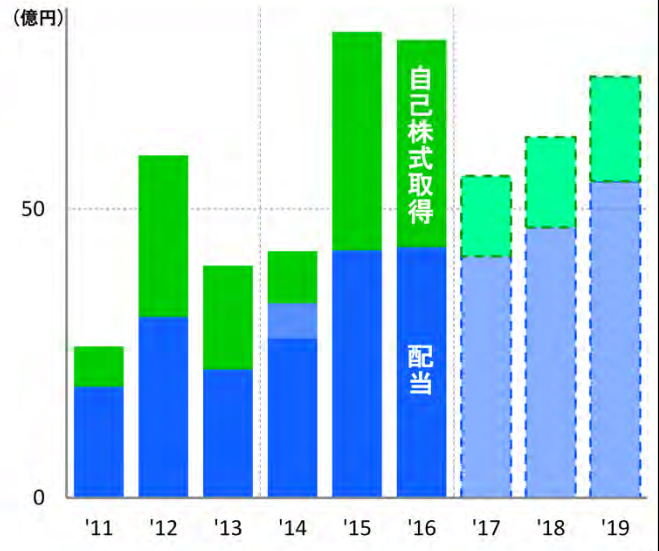
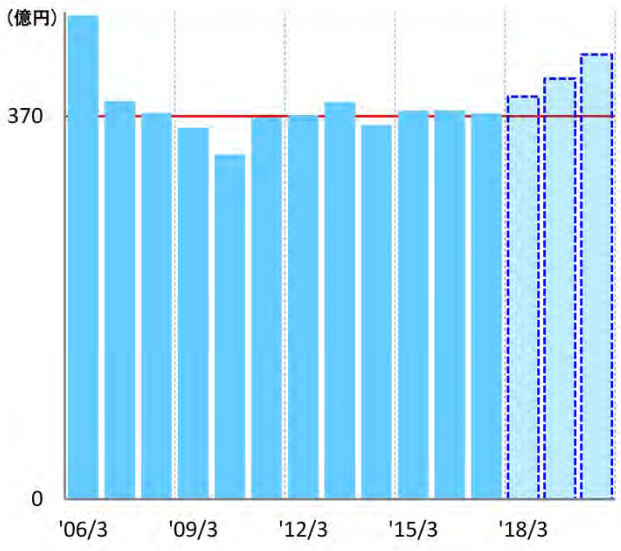
消却：上限超を消却

✓ 自己株式は、経営計画の目標達成等に向けて、今後の成長戦略の実行と成長に伴うリスクに対処していく機動的な財務政策を可能とするために保有

- 利益配分の基本方針は、2017年5月に若干の見直しを行ってから、変更はございません。

1. エンジニア社員数の増加に伴い自己資本の充実を図り、計画最終年度'20年3月末の自己資本を約400億円\*に積み増す  
 (\*期末配当控除後)

2. 3ヶ年の総還元性向は80%程度  
 (1) 配当性向60%  
 (2) 自己株式取得20%  
 (内訳は株主・投資家との対話を反映)

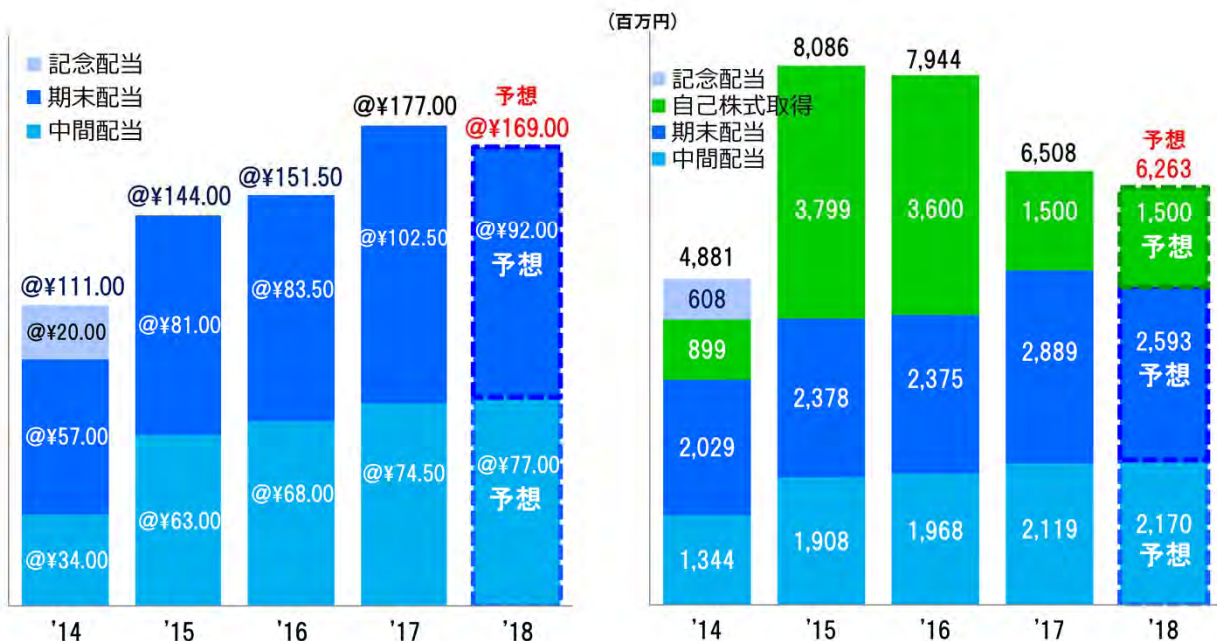


- 中期計画3年間の利益配分計画の再掲です。
- 中期計画における総還元性向は80%程度とし、皆さま方との対話の中での御意見も踏まえて、内訳は配当性向60%、自己株式取得20%とする計画です。

# 利益配分の実績と予想

- ✓ 2017年度の期末配当は102.50円、中間配当74.50円と合わせて年間配当金は177円
- ✓ 2018年度は中期経営計画の利益配分計画に則し総還元性向は80%程度  

$$\text{総還元性向80\%} = (\text{普通配当48億円} + \text{自己株式取得額15億円}) \div \text{当期純利益予想78億円}$$



38

- 最後に、利益配分の実績と予想です。
- 2017年3月期の期末配当は、当期純利益が業績予想を上回ったため、公表予想の一株当たり82円から102円50銭へ引き上げ、株主総会へ上程します。  
 なお、中間配当金74円50銭と合わせて年間配当金は177円です。
- 今年度の予想は、3年間の利益配分計画に即し、総還元性向80%とします。  
 これにより、当期純利益の予想は78億円ですので、普通配当は年間総額約48億円で一株当たり169円の予想、自己株式取得は15億円の予想とします。
- 私からの説明は以上です。  
 今後も皆様のご期待に応え続けられるよう、努力して参ります。  
 ご清聴、ありがとうございました。



## 4. ご参考資料

人と技術で次代を拓く

**MEITEC**

Engineering Firm at The Core

一社でも多くのお客さまに、  
一人でも多くのエンジニアに、  
メイテックグループを活用いただき、  
感動や喜びを実感できる  
「機会と場」の拡大を目指します。

2017年度、メイテックグループはさらなる成長に向けて中期経営計画「Next Stage 1」を新たにスタートいたしました。人と技術で労働市場の核心を担う、プロのエンジニア集団として、オンリーワン企業を目指していきます。

代表取締役社長  
メイテックグループCEO 國分 秀世





# 2018年3月期業績 各社別

(百万円)	エンジニアリングソリューション事業				エンジニア紹介事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト
売上高	72,252	16,981	2,920	108	1,662
前期比 増減額	+2,169	+2,116	+181	+12	+178
前期比 増減率	+3.1%	+14.2%	+6.6%	+13.5%	+12.0%
営業利益	9,342	1,456	124	△28	545
前期比 増減額	+129	+110	+10	+0	+28
前期比 増減率	+1.4%	+8.2%	+9.6%	—	+5.4%
経常利益	10,105	1,452	124	△28	545
当期純利益	7,461	1,031	80	△28	350

41

# 2019年3月期業績予想 各社別

(百万円)	エンジニアリングソリューション事業				エンジニア紹介事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト
売上高	73,400	18,800	2,800	140	1,970
前期比 増減額	+1,147	+1,818	▲120	+31	+307
前期比 増減率	+1.6%	+10.7%	▲4.1%	+29.1%	+18.5%
営業利益	9,300	1,600	110	0	580
前期比 増減額	▲42	+142	▲14	+28	+34
前期比 増減率	▲0.5%	+9.8%	▲11.3%	—	+6.4%
経常利益	10,000	1,600	110	0	580
当期純利益	7,000	1,000	70	0	370

42

# 業種別売上高推移 メイテック

メイテック	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年3月期			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年 増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	13,831	16,446	18,266	19,555	21,183	29.3%	+1,628	+8.3%
航空機・ロケット関連	4,825	5,265	5,629	5,565	5,026	7.0%	△ 538	△9.7%
産業用機器、機械器具および装置関連	8,477	9,631	10,215	10,331	10,123	14.0%	△ 208	△2.0%
精密機器関連	4,599	4,762	4,982	5,245	5,809	8.0%	+563	+10.7%
情報通信機器関連	5,248	5,204	4,872	4,254	4,005	5.5%	△ 248	△5.9%
電気・電子機器、電気機械器具設計	7,990	8,032	8,270	8,193	8,405	11.6%	+211	+2.6%
半導体・集積回路関連	3,622	4,104	4,280	4,024	4,088	5.7%	+63	+1.6%
半導体製造装置関連	1,837	1,792	1,919	2,043	2,345	3.2%	+301	+14.7%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	3,887	4,365	4,886	5,008	5,233	7.2%	+225	+4.5%
プラント関連	1,611	1,903	2,346	2,518	2,547	3.5%	+29	+1.2%
建築関連	371	368	374	373	389	0.5%	+15	+4.1%
その他	2,572	2,798	2,835	2,967	3,094	4.3%	+126	+4.3%
合計	58,876	64,675	68,878	70,083	72,252	100.0%	+2,169	+3.1%

43

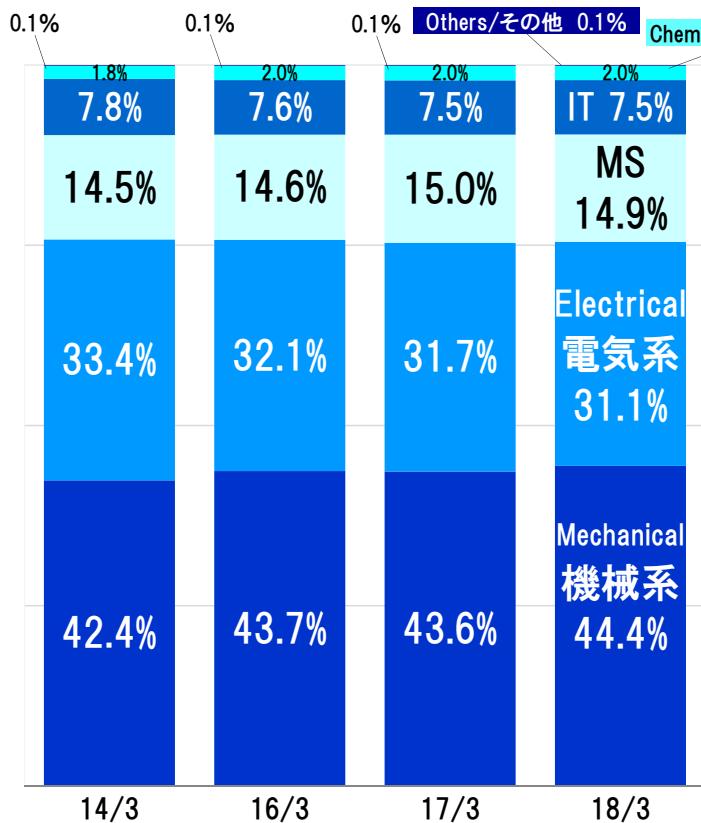
# 業種別売上高推移 メイテックフィルダース

メイテックフィルダース	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年3月期			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年 増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	3,349	4,241	4,981	5,455	5,843	34.4%	+388	+7.1%
航空機・ロケット関連	200	207	251	366	388	2.3%	+21	+6.0%
産業用機器、機械器具および装置関連	1,509	1,770	1,929	2,157	2,621	15.4%	+464	+21.5%
精密機器関連	1,609	1,625	1,666	1,760	2,149	12.7%	+388	+22.1%
情報通信機器関連	378	397	452	565	651	3.8%	+86	+15.3%
電気・電子機器、電気機械器具設計	1,508	1,568	1,656	1,827	1,984	11.7%	+156	+8.6%
半導体・集積回路関連	437	457	505	511	610	3.6%	+99	+19.4%
半導体製造装置関連	455	403	536	672	950	5.6%	+278	+41.4%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	261	342	341	336	466	2.7%	+130	+38.6%
プラント関連	287	389	473	561	588	3.5%	+26	+4.8%
建築関連	98	26	16	22	83	0.5%	+60	+265.1%
その他	491	481	516	628	642	3.8%	+13	+2.2%
合計	10,587	11,911	13,327	14,865	16,981	100.0%	+2,116	+14.2%

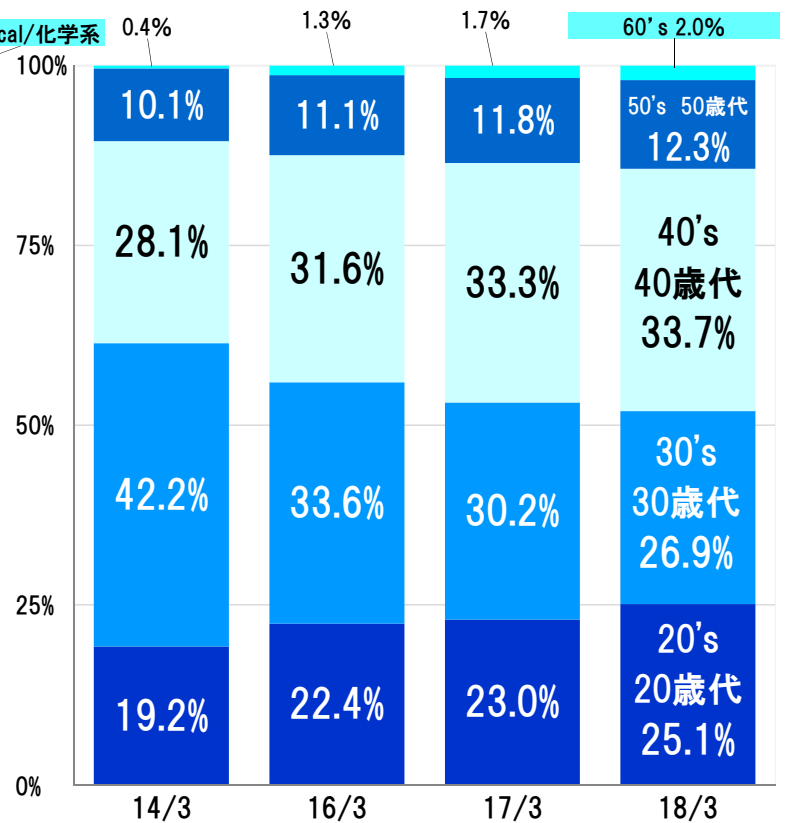
44

# エンジニアの構成 メイテック

技術分野/Technical field



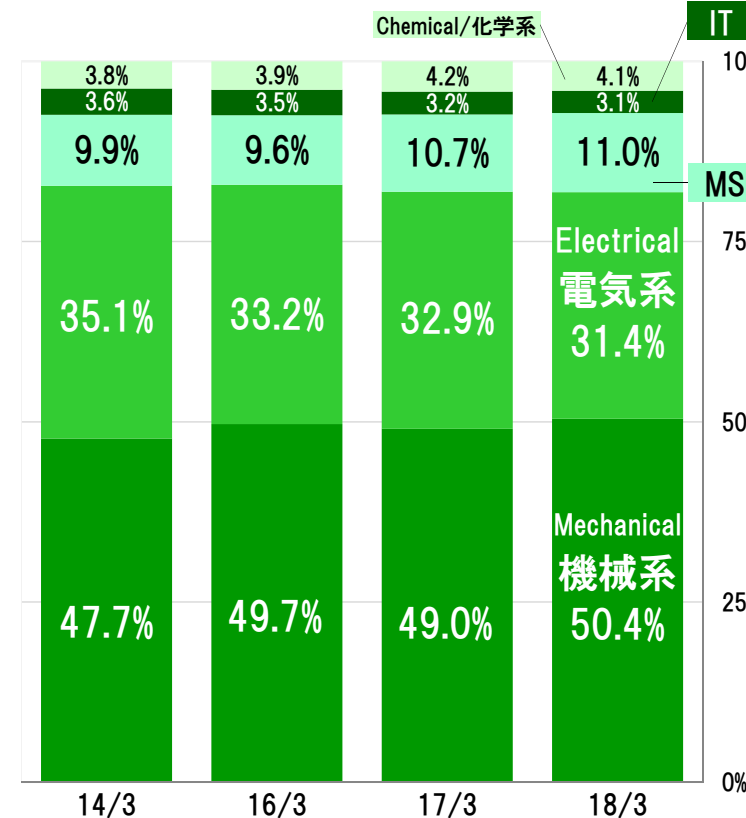
年齢/According to age



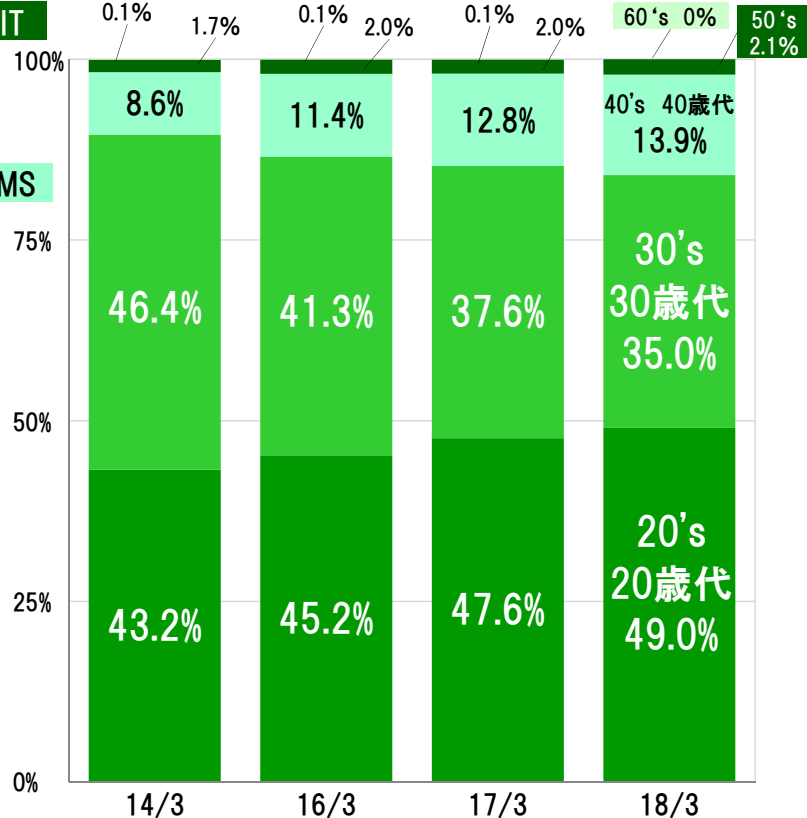
MS: Micro Computer System

# エンジニアの構成 メイテックフィルダース

技術分野/Technical field



年齢/According to age



MS: Micro Computer System

# 業績推移 グループ連結

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
売上高	71,255	79,120	83,223	82,229	82,102	79,898	53,776	61,790	66,955	70,330	74,906	82,136	87,888	89,979	93,618
売上原価	49,648	54,460	56,685	57,701	57,777	57,177	46,765	48,832	49,875	51,639	55,370	60,481	64,661	66,417	69,250
原価率	69.7%	68.8%	68.1%	70.2%	70.4%	71.6%	87.0%	79.0%	74.5%	73.4%	73.9%	73.6%	73.6%	73.8%	74.0%
売上総利益	21,606	24,660	26,538	24,528	24,324	22,720	7,010	12,957	17,079	18,691	19,536	21,654	23,227	23,561	24,368
販売費及び一般管理費	9,339	12,371	14,053	12,946	12,959	13,439	11,939	10,337	11,629	12,337	12,556	12,114	12,352	12,418	12,910
販管費率	13.1%	15.6%	16.9%	15.7%	15.8%	16.8%	22.2%	16.7%	17.4%	17.5%	16.8%	14.7%	14.1%	13.8%	13.8%
営業利益	12,267	12,289	12,485	11,581	11,365	9,280	▲4,928	2,620	5,450	6,354	6,979	9,540	10,874	11,142	11,458
営業利益率	17.2%	15.5%	15.0%	14.1%	13.8%	11.6%	▲9.2%	4.2%	8.1%	9.0%	9.3%	11.6%	12.4%	12.4%	12.2%
営業外収益	106	87	137	74	84	87	4,729	2,146	114	97	50	113	29	20	19
営業外費用	90	185	59	169	115	107	77	178	32	24	51	10	58	17	11
経常利益	12,283	12,190	12,562	11,487	11,334	9,260	▲276	4,588	5,531	6,427	6,978	9,643	10,845	11,145	11,465
経常利益率	17.2%	15.4%	15.1%	14.0%	13.8%	11.6%	▲0.5%	7.4%	8.3%	9.1%	9.3%	11.7%	12.3%	12.4%	12.2%
特別利益	149	393	538	5	6	13	32	378	—	58	—	20	1,084	31	337
特別損失	477	2,682	2,235	5,092	1,826	1,094	130	234	4	215	146	3,621	65	45	262
税金等調整前当期純利益	11,955	9,900	10,866	6,400	9,514	8,178	▲374	4,732	5,526	6,270	6,832	6,041	11,865	11,131	11,541
税金費用等	5,246	5,192	5,563	6,105	4,556	3,875	530	1,041	2,699	277	2,858	2,381	3,781	3,193	3,409
親会社株主に帰属する当期純利益	6,709	4,707	5,302	295	4,958	4,303	▲904	3,690	2,827	5,993	3,973	3,659	8,083	7,937	8,132
純利益率	9.4%	6.0%	6.4%	0.4%	6.0%	5.4%	▲1.7%	6.0%	4.2%	8.5%	5.3%	4.5%	9.2%	8.8%	8.7%

47

# 業績推移 メイテック

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
売上高	59,518	61,109	61,425	61,795	62,956	60,457	41,319	48,260	53,188	55,822	58,876	64,675	68,878	70,083	72,252
売上原価	40,927	42,087	42,380	43,134	43,875	43,109	36,074	38,777	39,987	41,240	43,742	47,857	50,884	52,013	53,861
原価率	68.8%	68.9%	69.0%	69.8%	69.7%	71.3%	87.3%	80.4%	75.2%	73.9%	74.3%	74.0%	73.9%	74.2%	74.5%
売上総利益	18,591	19,021	19,045	18,660	19,081	17,348	5,245	9,482	13,200	14,582	15,134	16,817	17,994	18,069	18,391
販売費及び一般管理費	7,833	7,802	7,913	8,039	8,620	8,540	8,210	7,758	8,587	9,179	9,382	8,891	8,932	8,856	9,048
販管費率	13.2%	12.8%	12.9%	13.0%	13.7%	14.1%	19.9%	16.1%	16.1%	16.4%	15.9%	13.7%	13.0%	12.6%	12.5%
営業利益	10,757	11,219	11,131	10,621	10,460	8,807	▲2,964	1,724	4,613	5,402	5,751	7,925	9,061	9,213	9,342
営業利益率	18.1%	18.4%	18.1%	17.2%	16.6%	14.6%	▲7.2%	3.6%	8.7%	9.7%	9.8%	12.3%	13.2%	13.1%	12.9%
営業外収益	324	530	458	4,988	356	564	3,840	1,976	389	314	426	523	517	601	769
営業外費用	90	35	33	109	48	76	53	150	14	19	426	10	52	16	6
経常利益	10,991	11,714	11,556	15,500	10,768	9,294	822	3,550	4,988	5,698	6,149	8,438	9,526	9,798	10,105
経常利益率	18.5%	19.2%	18.8%	25.1%	17.1%	15.4%	2.0%	7.4%	9.4%	10.2%	10.4%	13.0%	13.8%	14.0%	14.0%
特別利益	61	525	102	5	3	7	2	3	—	462	—	324	1,088	200	364
特別損失	412	800	132	10,202	2,084	2,912	626	318	66	228	372	3,673	50	222	261
税引前当期純利益	10,641	11,439	11,526	5,304	8,687	6,389	197	3,236	4,921	5,932	5,776	5,089	10,563	9,776	10,208
税金費用等	4,597	4,586	4,706	5,388	3,749	3,391	144	1,094	2,331	▲124	2,352	1,749	3,171	2,702	2,747
当期純利益	6,044	6,853	6,820	▲83	4,938	2,998	53	2,141	2,590	6,056	3,425	3,340	7,391	7,073	7,461
純利益率	10.2%	11.2%	11.1%	▲0.1%	7.8%	5.0%	0.1%	4.4%	4.9%	10.8%	5.8%	5.2%	10.7%	10.1%	10.3%

48



# 業績推移 メイテックフィルダース

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
売上高	8,692	9,729	10,382	10,748	10,747	10,582	7,050	8,175	8,510	9,349	10,587	11,911	13,327	14,865	16,981
売上原価	6,428	7,234	7,655	7,888	7,759	7,744	6,621	6,361	6,387	7,061	8,084	9,154	10,288	11,540	13,173
原価率	74.0%	74.4%	73.7%	73.4%	72.2%	73.2%	93.9%	77.8%	75.1%	75.5%	76.4%	76.9%	77.2%	77.6%	77.6%
売上総利益	2,264	2,495	2,727	2,859	2,987	2,837	429	1,814	2,122	2,287	2,502	2,757	3,039	3,325	3,808
販売費及び一般管理費	989	1,174	1,357	1,551	1,677	2,018	1,890	1,238	1,585	1,639	1,646	1,682	1,834	1,978	2,351
販管費率	11.4%	12.1%	13.1%	14.4%	15.6%	19.1%	26.8%	15.1%	18.6%	17.5%	15.5%	14.1%	13.8%	13.3%	13.8%
営業利益	1,275	1,321	1,369	1,308	1,310	819	▲1,461	575	537	648	856	1,073	1,204	1,346	1,456
営業利益率	14.7%	13.6%	13.2%	12.2%	12.2%	7.7%	▲20.7%	7.0%	6.3%	6.9%	8.1%	9.0%	9.0%	9.1%	8.6%
営業外収益	5	6	3	3	10	6	848	182	3	3	1	—	—	1	—
営業外費用	—	—	—	1	1	—	5	1	—	—	15	—	—	1	4
経常利益	1,280	1,328	1,373	1,310	1,319	825	▲618	757	540	651	841	1,074	1,205	1,346	1,452
経常利益率	14.7%	13.6%	13.2%	12.2%	12.3%	7.8%	▲8.8%	9.3%	6.3%	7.0%	7.9%	9.0%	9.0%	9.1%	8.6%
特別利益	88	5	6	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1
特別損失	64	—	3	4	5	13	2	1	—	—	—	5	7	—	—
税引前当期純利益	1,304	1,333	1,376	1,306	1,314	811	▲620	756	540	651	841	1,068	1,198	1,346	1,453
税金費用等	562	544	560	537	544	344	313	▲187	264	272	358	420	412	301	422
当期純利益	742	789	816	768	769	467	▲933	943	275	378	483	648	786	1,045	1,031
純利益率	8.5%	8.1%	7.9%	7.1%	7.2%	4.4%	▲13.2%	11.5%	3.2%	4.0%	4.6%	5.4%	5.9%	7.0%	6.1%

49

# 業績推移 メイテックネクスト

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
売上高				8	252	480	334	438	593	734	872	1,131	1,321	1,483	1,662
売上原価															
原価率															
売上総利益				8	252	480	334	438	593	734	872	1,131	1,321	1,483	1,662
販売費及び一般管理費				207	470	559	349	333	446	512	577	746	887	966	1,116
販管費率				2,587.5%	186.5%	116.5%	104.5%	76.0%	75.2%	69.8%	66.2%	66.0%	67.1%	65.1%	67.2%
営業利益				▲198	▲217	▲78	▲14	104	147	221	295	385	433	517	545
営業利益率				▲2,475.0%	▲86.1%	▲16.3%	▲4.2%	23.7%	24.8%	30.1%	33.8%	34.0%	32.8%	34.9%	32.8%
営業外収益				—	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—
営業外費用				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
経常利益				▲198	▲217	▲78	▲12	106	147	221	295	385	433	517	545
経常利益率				▲2,475.0%	▲86.1%	▲16.3%	▲3.6%	24.2%	24.8%	30.1%	33.8%	34.0%	32.8%	34.9%	32.8%
特別利益				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特別損失				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
税引前当期純利益				▲198	▲217	▲78	▲13	106	147	221	295	385	433	517	544
税金費用等				—	—	1	—	—	—	19	95	141	145	182	193
当期純利益				▲199	▲217	▲79	▲14	105	147	201	200	243	288	334	350
純利益率				▲2,487.5%	▲86.1%	▲16.5%	▲4.2%	24.0%	24.8%	27.4%	22.9%	21.5%	21.8%	22.6%	21.1%

50

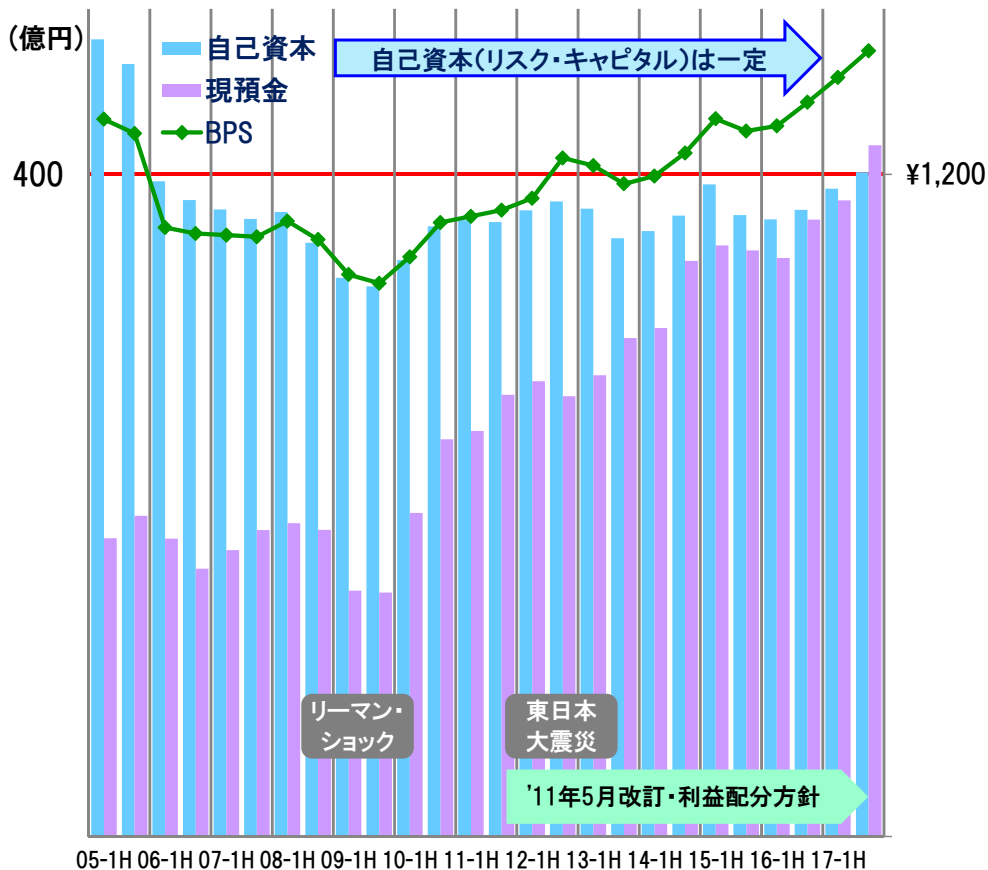
# バランスシート推移 グループ連結

(百万円)	2007/3/31	2008/3/31	2009/3/31	2010/3/31	2011/3/31	2012/3/31	2013/3/31	2014/3/31	2015/3/31	2016/3/31	2017/3/31	2018/3/31
現金・預金	16,177	18,512	18,526	14,732	23,999	26,686	26,592	30,104	34,773	35,413	37,259	41,753
受取手形・売掛金	13,256	12,841	10,985	9,582	10,245	10,675	10,887	11,297	12,858	13,823	13,400	13,816
流動資産合計	35,564	35,356	33,295	28,444	37,661	40,643	41,802	44,998	51,639	53,104	54,742	59,325
有形固定資産	14,548	13,374	12,818	12,069	11,688	11,257	10,908	10,555	7,207	5,721	5,552	5,399
固定資産合計	21,914	22,428	20,934	19,180	18,053	16,915	16,199	16,447	13,458	11,363	11,634	11,608
資産合計	57,479	57,784	54,230	47,625	55,714	57,559	58,002	61,445	65,098	64,468	66,377	70,934
流動負債合計	12,559	13,764	11,026	6,392	10,016	11,165	9,683	12,589	15,797	13,650	14,662	16,176
固定負債合計	6,236	6,422	7,034	7,789	8,603	9,183	9,895	12,667	11,735	13,212	13,860	14,617
負債合計	18,795	20,186	18,061	14,181	18,619	20,349	19,579	25,257	27,532	26,862	28,523	30,794
株主資本	39,144	38,048	36,747	34,101	37,745	38,017	39,264	38,299	39,619	39,973	39,970	42,078
その他	▲461	▲449	▲577	▲658	▲651	▲808	▲841	▲2,111	▲2,054	▲2,367	▲2,116	▲1,939
純資産合計	38,683	37,598	36,169	33,443	37,094	37,209	38,422	36,188	37,565	37,605	37,854	40,139

営業活動CF	6,010	8,486	6,308	▲1,545	9,291	5,753	5,205	8,893	8,434	6,910	10,186	10,957
投資活動CF	▲955	124	623	▲19	287	▲292	▲465	▲398	▲275	1,487	▲325	▲464
財務活動CF	▲8,366	▲5,997	▲5,580	▲1,835	▲104	▲2,769	▲4,837	▲4,991	▲3,495	▲7,752	▲8,011	▲5,999
現預金の増減額	▲3,303	+2,634	+1,313	▲3,394	+9,467	+2,691	▲93	+3,511	+4,668	+643	+1,845	+4,493

51

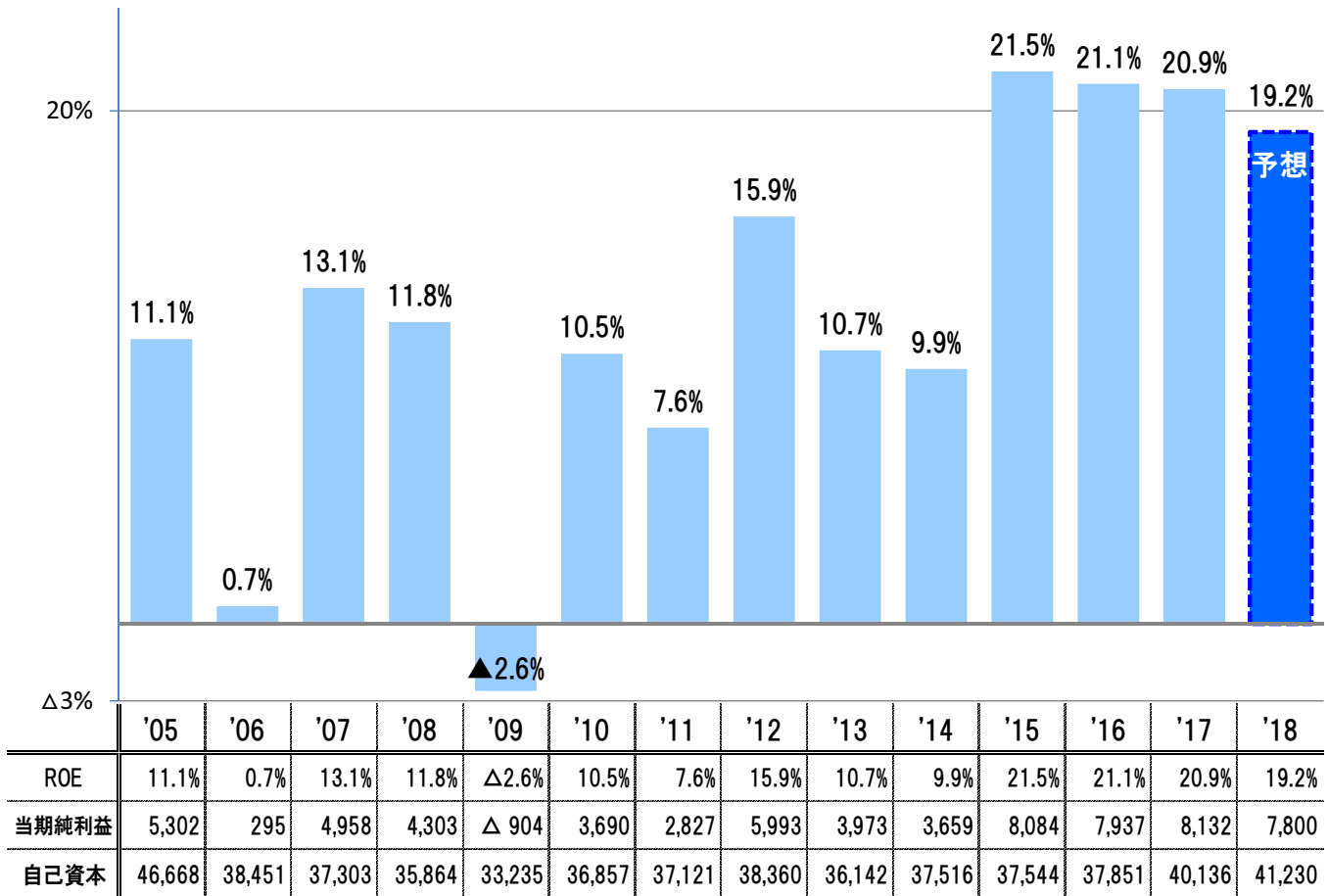
# 自己資本・現預金 グループ連結



- 無期雇用エンジニア派遣事業では、経済危機下でも、エンジニアの雇用を守り抜く事が持続的成長に不可欠  
→エンジニアは、安定雇用を前提として、自身のキャリアを磨く事に専念し続ける
- そのためには、資金残高にも配慮しつつ、財務の安全性につながる「自己資本の“質と量”の充実」を優先する

52

# 連結自己資本当期純利益率:ROE



53

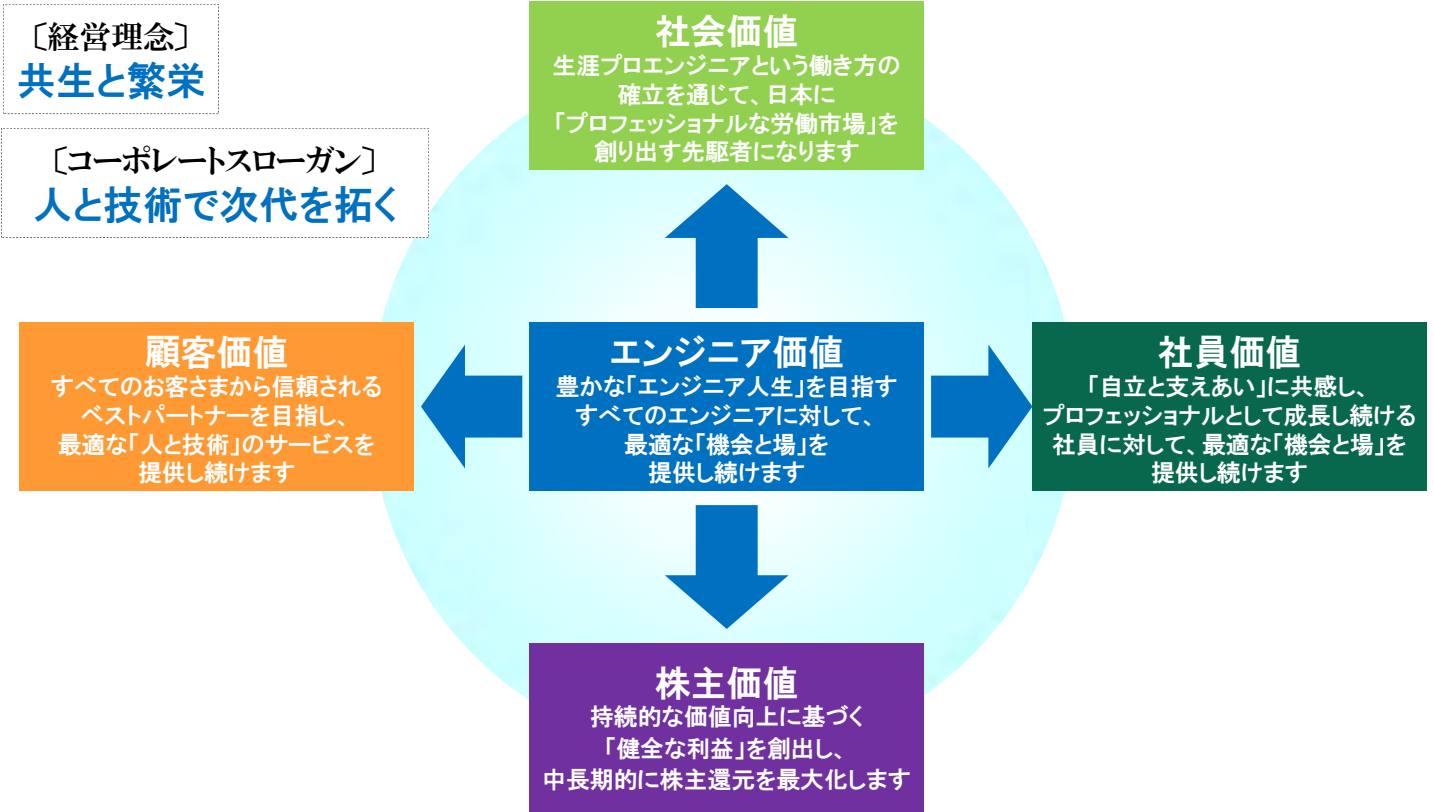
## 利益配分実績と予想

	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	実績 2017年度	予想 2018年度	
(百万円未満・四捨五入)															
総還元性向(連結)	159.0%	2,800.4%	112.7%	123.6%	—	24.7%	92.9%	99.0%	101.2%	116.8%	100.0%	100.1%	80.0%	80.3%	
配当性向(連結)	65.1%	1,085.7%	50.5%	58.9%	—	24.7%	68.5%	53.2%	56.1%	92.4%	53.5%	55.2%	61.8%	61.1%	
純資産配当率(連結)	7.1%	7.4%	6.5%	6.9%	2.4%	2.6%	5.2%	8.4%	6.0%	9.2%	11.4%	11.6%	12.9%		
年間配当	1株当たり 金額(百万円)	@¥90.50 3,329	@¥89.00 3,162	@¥72.00 2,488	@¥75.00 2,518	@¥24.50 812	@¥27.50 911	@¥58.50 1,925	@¥99.00 3,134	@¥72.00 2,220	@¥111.00 3,373	@¥144.00 4,286	@¥151.50 4,344	@¥177.00 5,008	@¥169.00 4,763
	中間配当	1株当たり 金額(百万円)	@¥44.00 1,630	@¥44.00 1,579	@¥37.50 1,304	@¥47.00 1,590	@¥24.50 812	@¥29.00 961	@¥30.00 981	@¥31.50 983	@¥44.00 1,344	@¥63.00 1,908	@¥68.00 1,968	@¥74.50 2,119	@¥77.00 2,170
期末配当	1株当たり 金額(百万円)	@¥46.50 1,699	@¥45.00 1,583	@¥34.50 1,184	@¥28.00 928		@¥27.50 911	@¥29.50 965	@¥69.00 2,153	@¥40.50 1,237	@¥67.00 2,029	@¥81.00 2,378	@¥83.50 2,375	@¥102.50 2,889	@¥92.00 2,593
	自己株式取得	株数(千株) 金額(百万円)	1,405 5,100	1,353 5,099	857 3,100	1,174 2,800			421 700	1,506 2,800	641 1,800	269 899	921 3,799	915 3,600	257 1,500
総利益配分額 (百万円)	8,429	8,261	5,588	5,318	812	911	2,625	5,934	4,020	4,273	8,086	7,944	6,508	6,263	
株式消却	株数(千株)	1,562	1,400		342			400	1,700	500	300	900	1,300		
株価	期初4月1日	¥3,830	¥3,870	¥3,860	¥3,040	¥1,242	¥1,893	¥1,621	¥1,681	¥2,193	¥2,857	¥3,965	¥3,865	¥4,505	¥5,960
	期末3月31日	¥3,870	¥3,800	¥3,020	¥1,216	¥1,831	¥1,664	¥1,669	¥2,343	¥2,930	¥4,025	¥3,935	¥4,520	¥5,890	
1株当たり当期純利益	@¥138.93	@¥8.20	@¥142.64	@¥127.31	@¥▲27.30	@¥111.33	@¥85.45	@¥186.08	@¥128.30	@¥120.12	@¥269.24	@¥274.32	@¥286.64	@¥276.74	
1株当たり純資産	@¥1,274.10	@¥1,092.80	@¥1,086.71	@¥1,081.85	@¥1,002.58	@¥1,112.69	@¥1,135.10	@¥1,229.62	@¥1,182.85	@¥1,238.78	@¥1,278.59	@¥1,330.57	@¥1,424.01		

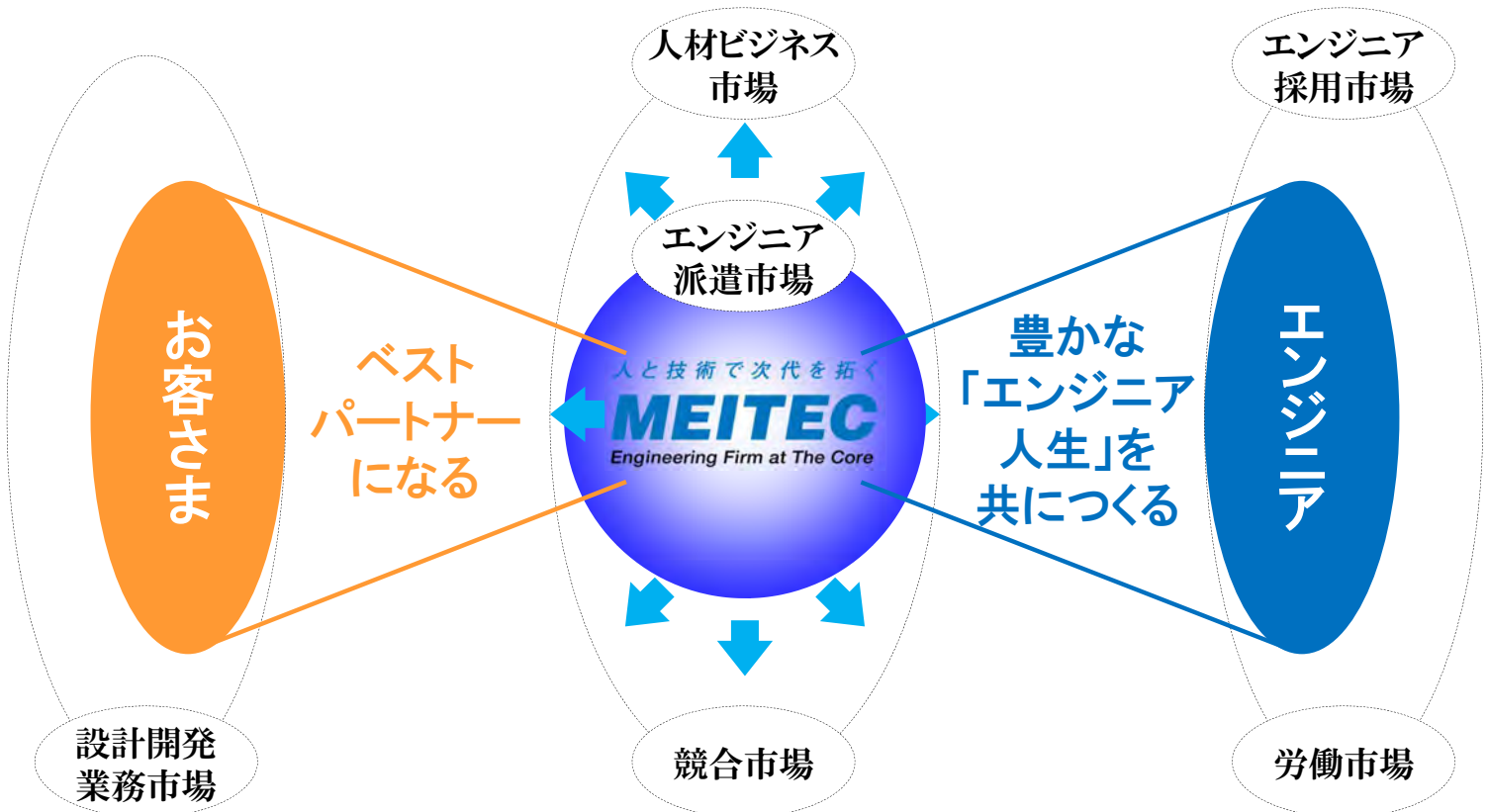
54



私たちメイテックグループは、全社員がつながりあい、エンジニア価値を起点として、5つの価値を持続的に向上させます



## メイテックグループの価値提供先



## Engineering Firm at The Core

私たちは「人と技術」でものづくりの核心を担う、  
エンジニア集団です

エンジニアに豊かな「エンジニア人生」を提供し、  
お客さまにとって欠かせない真の「ベストパートナー」を実現していく存在でありたい。

今まで「人と技術で次代を拓いてきた」私たちだからこそ、今、  
そしてこれからもエンジニア採用市場・労働市場と設計・開発業務市場の  
双方において、“核心”を担える集団であり続けます。

人と技術で次代を拓く  
**MEITEC**  
Engineering Firm at The Core

57

## Engineering Firm

メイテックグループの社員一人ひとりが  
「自立と支え合い」の精神でお互いを高め合い、  
成長し続けるエンジニアのプロフェッショナル集団であること

## The Core

製造業の技術革新において、「大事な、欠かせない」価値を  
創り出す存在であること

世の中のエンジニアが職業を軸に働き続ける上で、  
「大事な、欠かせない」働き方を提供できる存在であること

## I. 会社の機関

### 1. 組織形態 監査役設置会社

### 2. 会社独自の取り組み

#### ① コーポレートガバナンス委員会 委員長: 社外取締役、委員: 取締役全員

- ・取締役会の実効性に関する分析・評価
- ・ガバナンス等の基本事項ほかの協議

#### ② 役員人事諮問委員会 委員長: 社外取締役、委員: CEOと社外取締役

##### プロセスの適正性の評価

- ・代表取締役CEOの選解任
- ・社内業務執行取締役のパフォーマンス評価
- ・取締役・監査役候補者の指名
- ・社内業務執行取締役の報酬

CEO候補者選考協議会

## II. 取締役・監査役(2018年3月31日現在)

取締役 8名(うち社外2名、独立2名)

監査役 4名(うち社外4名、独立4名)

※独立役員の資格を満たす社外役員すべてを独立役員として指定

## III. 役員報酬

### 固定報酬

	2016年4月1日～	
代表取締役社長 グループCEO、CEO兼COO	年額 28,800千円	(月額 2,400千円)
(COO)		
取締役	年額 19,200千円	(月額 1,600千円)
社外取締役	年額 9,000千円	(月額 750千円)
常勤監査役	年額 24,000千円	(月額 2,000千円)
非常勤監査役	年額 7,800千円	(月額 650千円)

### 業績連動報酬など

	2016年4月1日～	
連結当期純利益(業績連動 役員報酬を含まない)金額の	2.5%	
	上限: 年額250百万円	
うち社外取締役	支給対象外	
うち税引後の20%相当額を	自社株式取得に充当 (役員持株会方式)	

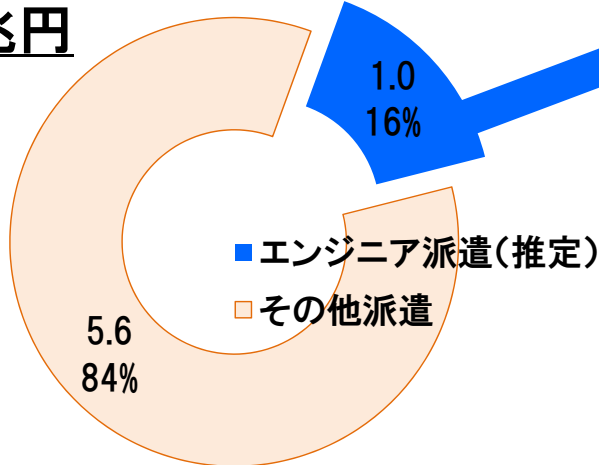
59

# エンジニア派遣市場(推定)

✓ 派遣法改正後の集計方法をベースにして推定値を算出

## 2016年度の労働者派遣事業・売上高

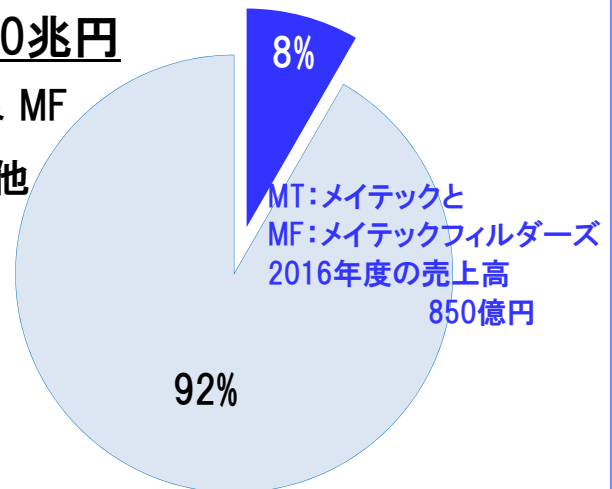
6.6兆円



## エンジニア派遣市場(推定)

推定1.0兆円

- MT & MF
- その他



メイテック (2017年3月)	エンジニア派遣 (推定)	旧特定労働者派遣	
			無期雇用
¥5,113	約¥3,700	約¥3,150	約¥3,230

出所: 厚生労働省「労働者派遣事業報告書の集計結果」、推定値は当社試算。

注: 当社は推定値に関して何ら一切の責任を負いません。

60

株主セグメント	2018年3月31日現在			
	株主数(名)	構成比	所有株式数(株)	構成比
銀行	10	0.2%	456,311	1.5%
信託銀行	20	0.4%	7,971,200	26.6%
生保・損保会社	24	0.5%	3,881,883	12.9%
証券金融・その他金融会社	6	0.1%	18,960	0.1%
証券会社	33	0.7%	375,946	1.3%
事業会社・その他法人	71	1.5%	162,759	0.5%
外国法人・外国人	253	5.2%	12,567,255	41.9%
個人その他	4,468	91.5%	4,565,686	15.2%
合計	4,885	100.0%	30,000,000	100.0%

## 会社概要 メイテック

本 社	東京都台東区
本 店	愛知県名古屋市西区
証券コード	9744(東証1部)
設 立	1974年(昭和49年)7月17日
取 引 先	株式1部・2部上場企業および優良中堅企業約1,000社
営業拠点	東京・名古屋・大阪など国内主要都市34拠点
グループ会社	<p>【エンジニアリングソリューション事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 株式会社メイテックフィルダーズ</li> <li>■ 株式会社メイテックキャスト</li> <li>■ 株式会社メイテックEX</li> <li>■ 株式会社メイテックビジネスサービス</li> </ul> <p>【エンジニア紹介事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 株式会社メイテックネクスト</li> </ul>